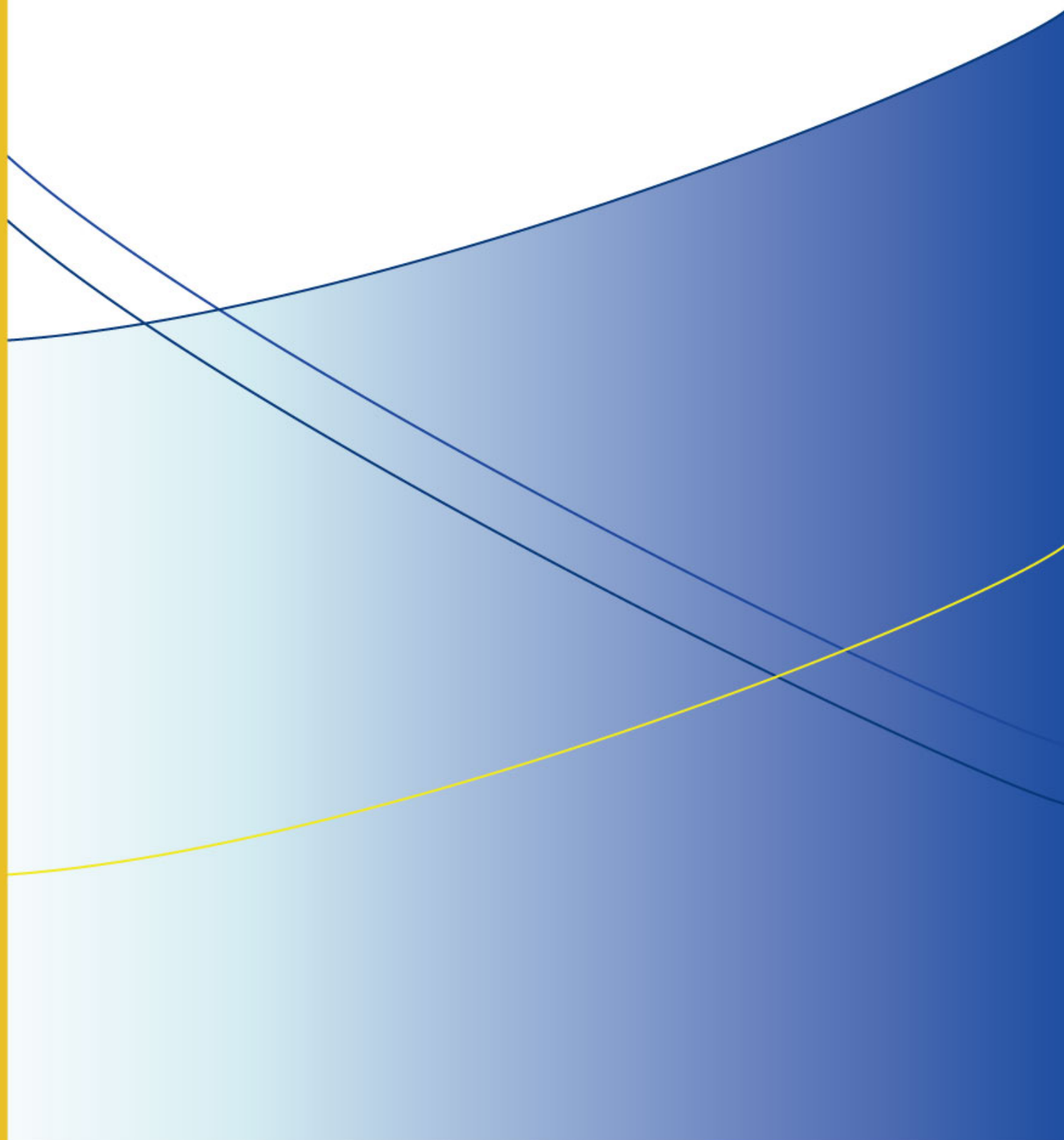


厚生労働省
認定調査員向け
eラーニングシステム

操作マニュアル



目 次

I	はじめに	3
1	認定調査員向け e ラーニングシステムの目的	3
(1)	認定調査員向け e ラーニングシステムの特徴	3
(2)	認定調査員向け講座の特徴	4
II	利用を開始する	5
1	利用開始のご連絡(ウェルカムメールの受信)	5
2	利用規約への同意	7
3	基本情報の入力	8
4	ログイン(本システムへの入場)完了	11
5	パスワードを忘れてしまった場合(パスワードの再発行)	12
III	全国テストの実施	14
1	全国テストの実施	14
(1)	全国テスト受験方法	14
(2)	全国テストの再受験について	19
2	テスト成績の確認	20
(1)	テスト成績の確認	20
IV	学習教材を利用した学習支援	22
1	学習教材の受講	22
(1)	学習教材の内容	22
(2)	学習教材受講方法	23
2	問題集の受講	30
(1)	問題集の内容	30
(2)	問題集受講方法	31
(3)	個人別重点ドリル	34
V	確認テストの実施	45
1	確認テストの実施	45
(1)	確認テスト受験方法	45
(2)	確認テストの再受験について	50
VI	受講者ページ機能一覧	51
1	ホーム	51
2	お知らせ	52
3	学習	54
(1)	講座一覧	54
(2)	テスト・問題集受講履歴	81
VII	お問合せ	84

(ver3.4 2011.10.19)

I はじめに

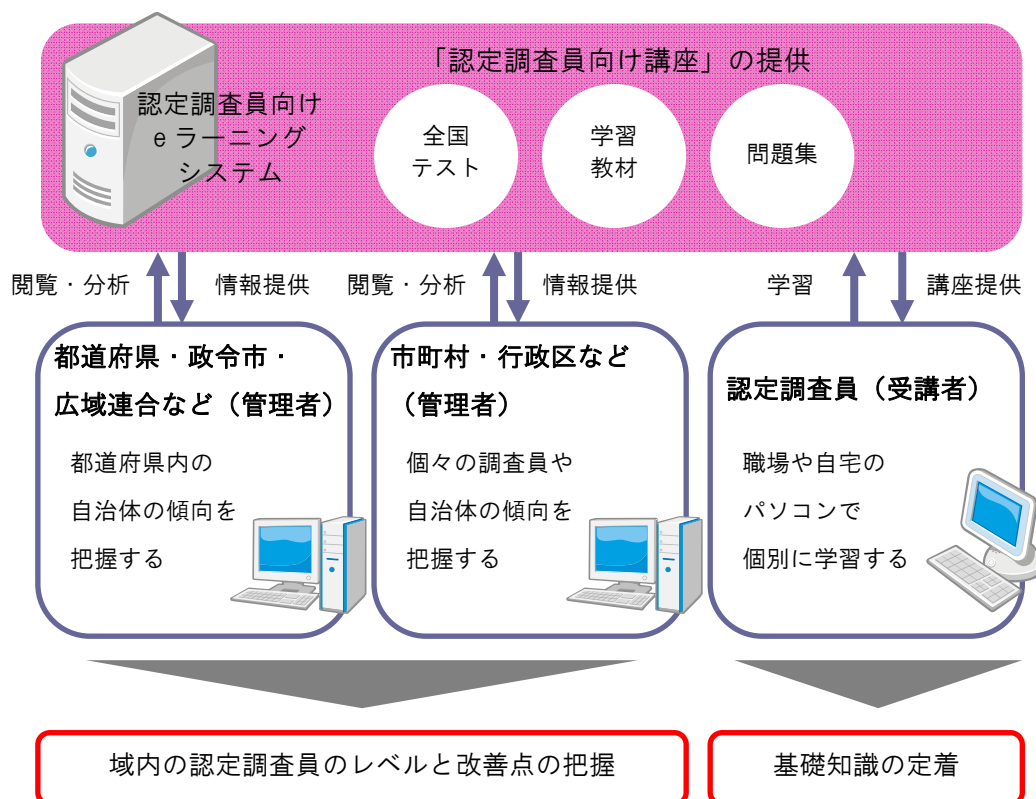
1 認定調査員向け e ラーニングシステムの目的

(1) 認定調査員向け e ラーニングシステムの特徴

認定調査員向け e ラーニングシステム（以下、「本システム」という）は、インターネット上で提供される認定調査員のための学習支援システムです。

本システムで提供される「認定調査員向け講座」では、全国の調査員が同じ問題を解くことで自身の理解度を把握する「全国テスト」と、動画を用いた「学習教材」、基本的な考え方や各調査項目の定義について学習する「問題集」が収録されています。調査員一人ひとりが自分の理解度に合わせて学習を進めることで、認定調査に関する知識を深めることができます。

自治体の担当者は、学習教材や問題集を調査員の研修などに役立てることができます。また、管理機能を通じて、認定調査員一人ひとりの理解度や、自治体内での弱点や理解度の傾向をつかむことで、認定調査の適正化・平準化に向けた改善につなげることができます。



(2) 認定調査員向け講座の特徴

本システムで提供される「認定調査員向け講座」には、以下の3つの教材が収録されています。

全国テスト	本システムを利用するにあたり、調査員一人ひとりが現在の理解度を把握するために最初に受けるテストで、全30問です。 学習教材や問題集を利用するためには、全国テストの受講が必要です。 全国テスト2は、平成23年10月中旬より実施しています。
学習教材	「認定調査員テキスト 2009 改訂版」の内容を解説した動画教材です。教材は、認定調査の基本的な考え方(要介護認定と認定調査の考え方・基本調査と特記事項)と3つの評価軸(能力で評価する調査項目・介助の方法で評価する調査項目・有無で評価する調査項目)の5種類です。
問題集	認定調査の基本的な考え方や、各調査項目の定義について学習するための問題集です。問題の正答状況を基に、学習している調査員自身の苦手な分野が表示され、効率的に学習を進めることができます。 また、間違った問題は「個人別重点ドリル」としてストックし、繰り返し学習して知識の定着をはかることができます。

II 利用を開始する

1 利用開始のご連絡（ウェルカムメールの受信）

認定調査員向け e ラーニングシステム（以下、「本システム」という）利用開始の連絡（ウェルカムメール）が、登録したメールアドレス宛てに届きます。

ウェルカムメールには、本システムのログインページのアドレス（URL）や、本システムをご利用いただくために必要な情報（ログイン ID とパスワード）が記載されています。

ログイン ID、パスワードなどの大事な情報が記載されていますので、本メールは削除しないようにしてください。

メールアドレスを登録していない方には、印刷物等で通知されます。

○○○ さん

このたび、厚生労働省では、全国の要介護認定調査員のみなさまを対象とした、「認定調査員向け e ラーニングシステム」の運用を開始いたしました。

本メールは、○○○ さんが所属されている、もしくは、認定調査を受託している市町村等を通じて、お送りさせていただいております。

このシステムはインターネット上に構築された e ラーニングの教材で学習することにより、要介護認定に関する知識を身につけることができるシステムです。

この e ラーニングシステムの流れは

1. 全国テスト（現時点での知識を確認するテストです。）
2. 学習教材（認定調査員テキスト 2009改訂版の内容を教材で学習できます。）
3. 問題集（問題集を解き進めることで知識を定着させます。）
4. 再テスト（学習結果を確認するテストです。※年度末に改めてお知らせします。）となります。

※本システムは、法により使用を義務づけられているものではありません。
市町村および、利用者各自のご判断で、認定調査をより効果的に進めるためにご利用ください。

※本システムの使用にかかる費用は一切無料です。
ただし、インターネットへの接続にかかる費用は、各自ご負担をお願いいたします。

なお、認定調査員向け e ラーニングシステムの概要については、マニュアル(pdf)の4ページから5ページをご参照ください。

システムへのログインに必要な○○○さんのログインIDとパスワードは下記のとおりです。

アドレス(URL)	https://www.e-nintei.net
ログインID	○○○○○○○○
パスワード	○○○○○○○○

※システムの設定によっては、
https://www.e-nintei.net
からのアクセスを許可していない場合もあります。
その場合は
http://www.e-nintei.net
からアクセスしてください。
(httpsで始まるURLにアクセスした場合、送信されるデータは暗号化されますが、
httpで始まるURLにアクセスした場合、データの暗号化はされません。)

-----◆ご利用上の注意◆-----

・ご利用方法

1. https://www.e-nintei.netをクリックする。
（「お気に入り」「ブックマーク」に登録してご利用ください。）
2. ログインID: check007 パスワード: psds0616 を入力する。

・動作環境について
ブラウザはInternet Explorer6.0以上をご利用ください。

・ログインID、パスワードについて
ログインID、パスワードが分からなくなると、受講できなくなりますので、
このメールは大切に保管してください。
もし、万が一、パスワードを忘れた場合は、ログイン画面の「パスワードを忘れた方はこちら」から、
ログインIDを忘れた場合は、市町村管理者までお問い合わせください。

登録情報の変更、テスト内容、学習内容など、システム以外のご質問に関しては、
各市町村担当者までお問い合わせください。

※本メールは、○○○さんが所属されている市町村を通じて発信されています。
このメールにお心当たりがない場合は、恐れ入りますが下記アドレスまで
お知らせください。

Mailto: e-nintei@nintei.net

認定調査員向け e ラーニングシステム
https://www.e-nintei.net

メール本文中の①アドレス（URL）をクリックすると本システムのログイン画面が表示されます。

- ☒ お気に入りに登録するか、スタートページに設定すると便利です。

システムへのログインに必要な○○○○○さんのログインIDとパスワードは下記のとおりです。

①	アドレス(URL)	https://www.e-nintei.net
	ログインID	○○○○○
	パスワード	○○○○○

- ②ログイン ID と③パスワードを入力して、④ [ログイン] ボタンをクリックします。

🔑 ID、パスワードを入力してください。

厚生労働省
認定調査員向け
eラーニングシステム

ログインID	②	<input type="text"/>
パスワード	③	<input type="password"/>
	④	<input type="button" value="▶ ログイン"/>

本システムの動作環境
OS: windows XP、windowsVista、windows7
ブラウザ: Internet Explorer6以降

[文字サイズの変更手順について](#)
パスワードを忘れてしまった方は[こちら](#)

- ☒ 本システムは Internet Explorer6.0 以上の利用を推奨しています。
その他ブラウザでの動作は保障していません。

2 利用規約への同意

はじめて本システムを利用（ログイン）する際には、利用規約が表示されます。
利用規約を読み、同意する場合は① [同意して次へ進む] ボタンをクリックします。

~~~~~ 調査員 利用規約 ~~~~~

1. 情報の収集・集計結果の開示

・学習者である認定調査員が、本システムに登録したデータ及びテストの結果等は、厚生労働省が委託する事業者が管理するサーバーに保存される。

・学習者である認定調査員が、本システムに登録したデータ及びテストの結果等は、当該学習者を本システムに登録した保険者、厚生労働省及び、厚生労働省が管理を委託する事業者に対してのみ開示され、個人が特定できる状態で、第三者に開示されることはない。

・上記のデータの公開に際しては、統計的な処理を行い、都道府県別、市町村別、属性別などの集計結果として、公開されるものとする。

2. 記載内容に関して

・本システム内の教材は、すべて、以下の資料に準拠して作成するが、本システムの教材の記載内容が、利用者の解釈により異なる場合は、上記の資料の記載が優先される。

☐ 要介護認定 認定調査員テキスト 2009 改訂版

☐ 要介護認定 介護認定審査会委員テキスト 2009 改訂版

☐ 要介護認定の方法の見直しに係るQ&A(平成21年9月30日発出)

☐ 「要介護認定の見直しに係る検証・検討会」における検討結果を踏まえた認定調査及び介護認定審査会における留意事項等について(厚生労働省老健局老人保健課より平成22年2月2日発出)

1

同意して次へ進む

7/85



### 3 基本情報の入力

はじめて本システムにログインする際には、プロフィール編集画面が表示されます。  
「基本情報」と「質問項目」を入力します。

調査員用マニュアルは、[こちらからダウンロードしてください](#)

**1** プロフィール編集

**基本情報**

名前 山田 太郎

新しいパスワード  ※半角6文字以上

パスワード確認  ※もう一度入力して下さい

PCメールアドレス  携帯メールアドレスは登録できません。PCメールアドレスのみ登録してください。

性別(必須) ☒ 男 ☐ 女

**2** 質問項目

Q1.年代(必須) 選択なし

Q2.所属(必須) 選択なし

Q3.基礎資格(必須)  
<あてはまるものいくつかも> 介護支援専門員  
介護福祉士  
ホームヘルパー  
保健師  
複数選択される場合は、「Ctrl」キーを押しながらクリックしてください。

Q4.基礎資格(必須)<主なもの1つ> 選択なし

Q5.認定調査の経験年数(必須) 選択なし

Q6.1月あたりの平均調査件数(必須) 選択なし

Q7.認定調査員テキストについて(必須) 選択なし

Q8.1件あたりの平均的な訪問時間  
<訪問調査を行っている時間のみ>  分  
Q5.認定調査の経験年数で、「経験無し」を選択された場合は、お答えいただく必要はありません。

Q9.1件あたりの調査所要時間  
<日程調整から訪問、調査票の作成まで含む>  時間  
Q5.認定調査の経験年数で、「経験無し」を選択された場合は、お答えいただく必要はありません。

Q10.介護認定審査会への参加  
経験(必須) 選択なし

**3** 入力確認する

①基本情報には、以下の項目があります。

|           |                                                                                           |
|-----------|-------------------------------------------------------------------------------------------|
| 名前        | 入力は不要です。                                                                                  |
| 新しいパスワード  | 変更を推奨しています。<br>パスワードを変更すると、ウェルカムメールで通知されたパスワードは使用できなくなります。<br>新しく設定したパスワードを忘れないようにしてください。 |
| パスワード確認   | [新しいパスワード]に入力したパスワードを再入力します。                                                              |
| PCメールアドレス | 入力されていない場合は、メールアドレスを入力します。                                                                |
| 性別(必須)    | 「男」または「女」をラジオボタンで選択します。                                                                   |



②質問項目には、以下の項目があります。

|                                                |                                                                                                                                                            |
|------------------------------------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 年代(必須)                                         | 「20 歳代」、「30 歳代」、「40 歳代」、「50 歳代」「60 歳以上」の中から選択します。                                                                                                          |
| 所属(必須)                                         | 「市町村・広域連合」「事務受託法人」「居宅介護支援事業者」「地域包括支援センター(市町村直営方式)」「地域包括支援センター(委託方式)」「介護保険施設」「その他」の中から選択します。                                                                |
| 基礎資格(必須)                                       | 「介護支援専門員」「介護福祉士」「ホームヘルパー」「保健師」「医師・歯科技師」「看護師・准看護師」「社会福祉士」「精神保健福祉士」「理学療法士」「作業療法士」「その他」「特になし」の中から <u>あてはまるもの全て</u> を選択します。                                    |
| 基礎資格(主なもの)<br>(必須)                             | 「介護支援専門員」「介護福祉士」「ホームヘルパー」「保健師」「医師・歯科技師」「看護師・准看護師」「社会福祉士」「精神保健福祉士」「理学療法士」「作業療法士」「その他」「特になし」の中から <u>主なものひとつ</u> を選択します。                                      |
| 認定調査の経験年数<br>(必須)                              | 「経験なし」「1年未満」「1年以上2年未満」「2年以上4年未満」「4年以上6年未満」「6年以上8年未満」「8年以上」から選択します。                                                                                         |
| 1 月あたりの平均調査<br>件数(必須)                          | 「0～1件」「2～5件」「6～10 件」「11～20 件」「21～30 件」「31 件以上」から選択します。                                                                                                     |
| 認定調査員テキストに<br>ついて(必須)                          | 「よく読んだ」「おおよそ読んだ」「あまり読んでいない」「まったく読んでいない」から選択します。                                                                                                            |
| 1 件あたりの平均的な<br>訪問時間(訪問調査を<br>行っている時間のみ)        | 「30 分未満」、「30～49 分」、「50～69 分」、「70～89 分」、「90 分以上」、「わからない」から選択します。<br>「Q5.認定調査の経験年数」で「経験無し」を選択した場合は、回答不要です。                                                   |
| 1 件あたりの調査所要<br>時間(日程調整から訪<br>問、調査票の作成まで<br>含む) | 「1.5 時間未満」、「1.5 時間以上 2.5 時間未満」、「2.5 時間以上 3.5 時間未満」、「3.5 時間以上 4.5 時間未満」、「4.5 時間以上 8 時間未満」、「8 時間以上」、「わからない」から選択します。<br>「Q5.認定調査の経験年数」で「経験無し」を選択した場合は、回答不要です。 |
| 介護認定審査会への<br>参加経験(必須)                          | 「介護認定審査会委員として審査に参加したことがある(している)」「3回以上傍聴したことがある」「1～2回傍聴したことがある」「傍聴したことはない」から選択します。                                                                          |

③ [入力確認する] ボタンをクリックします。

クリックすると、確認画面へ移動します。

入力内容に間違いがなければ、④ [登録する] ボタンをクリックします。  
 入力内容を修正する場合は、⑤ [戻る] ボタンをクリックして正しい内容を入力します。

[調査員用マニュアルは、こちらからダウンロードしてください](#)

### プロフィール編集

| 基本情報                                     |                                                       |
|------------------------------------------|-------------------------------------------------------|
| 名前                                       | 山田 太郎                                                 |
| 新しいパスワード                                 | *****                                                 |
| パスワード確認                                  | *****                                                 |
| PCメールアドレス                                | 携帯メールアドレスは登録できません。PCメールアドレスのみ登録してください。                |
| 性別(必須)                                   | 男                                                     |
| 質問項目                                     |                                                       |
| Q1.年代(必須)                                | 20歳代                                                  |
| Q2.所属(必須)                                | 市町村・広域連合                                              |
| Q3.基礎資格(必須)<br><あてはまるものいくつか>             | 介護支援専門員,介護福祉士<br>複数選択される場合は、「Ctrl」キーを押しながらクリックしてください。 |
| Q4.基礎資格(必須)<主なもの1つ>                      | 介護支援専門員                                               |
| Q5.認定調査の経験年数(必須)                         | 2年以上4年未満                                              |
| Q6.1月あたりの平均調査件数(必須)                      | 2～5件                                                  |
| Q7.認定調査員テキストについて(必須)                     | よく読んだ                                                 |
| Q8.1件あたりの平均的な訪問時間<br><訪問調査を行っている時間のみ>    | 30分<br>Q5.認定調査の経験年数で、「経験無し」を選択された場合は、お答えいただく必要はありません。 |
| Q9.1件あたりの調査所要時間<br><日程調整から訪問、調査票の作成まで含む> | 1時間<br>Q5.認定調査の経験年数で、「経験無し」を選択された場合は、お答えいただく必要はありません。 |
| Q10.介護認定審査会への参加<br>経験(必須)                | 介護認定審査会委員として審査に参加したことがある(している)                        |

⑤ 戻る 登録する ④

[登録する] ボタンをクリックすると、⑥「登録が完了しました。」と表示されます。  
 これで登録完了です。

### プロフィール編集

⑥ 登録が完了しました。

画面右上のメニューから、⑦ [ホーム] ボタンをクリックしてホーム画面へ移動します。



## 4 ログイン（本システムへの入場）完了

最初の画面（ホーム画面）が表示され、ログイン（本システムへの入場）完了になります。

次回から、ログイン ID とパスワードを入力すると、この画面が表示されます。

厚生労働省  
認定調査員向け  
eラーニングシステム

お問合せ | ログアウト

コンテンツメニュー

▼トップページ

プロフィール

ログインID:〇〇〇  
名前:〇〇〇  
[プロフィールを編集する](#)

[調査員用マニュアルは、こちらからダウンロードしてください](#)  
[文字サイズの変更手順について](#)

講座一覧

テスト及び学習は、以下の講座名をクリックして始めてください。  
▶ [認定調査員向け講座](#)  
進捗:

アナウンス

〇〇〇 さん、こんにちは。  
ログインありがとうございます。

★★ 重要なお知らせ ★★  
▼10月18日より、システムをリニューアルいたしました。  
▼現在、全国テスト実施中です。12月27(火)までにテストを受けてください。  
テストの受け方:  
講座一覧の「認定調査員向け講座」をクリック  
「全国テスト」の「テスト」ボタンをクリック。

★★ その他のお知らせ ★★  
▼よくある質問について  
画面右上の「お問合せ」をクリックすると  
よくある質問一覧が表示されますので、  
ご利用前にご確認くださいませ。  
▼自動ログアウトについて  
また、セキュリティのため一定時間(60分)ログインの操作を  
しないと自動的にログアウトするようになっております。  
それ以外にも、全国テストにつきましても60分以内に受験を  
していただけないようご協力をお願いします。  
▼マニュアルについて  
マニュアル改訂版(ver.4.0)が公開されました。ご確認ください。  
【主な変更点】  
学習分析機能の操作方法を追記いたしました。  
※更新情報はマニュアルの最終ページをご覧ください。

お知らせ

未読のお知らせはありません。

▶ [全部を見る](#)

カレンダー

| 9月 | 2011年10月 |    |    |    |    | 11月 |
|----|----------|----|----|----|----|-----|
| 日  | 月        | 火  | 水  | 木  | 金  | 土   |
|    |          |    |    |    |    | 1   |
| 2  | 3        | 4  | 5  | 6  | 7  | 8   |
| 9  | 10       | 11 | 12 | 13 | 14 | 15  |
| 16 | 17       | 18 | 19 | 20 | 21 | 22  |
| 23 | 24       | 25 | 26 | 27 | 28 | 29  |
| 30 | 31       |    |    |    |    |     |

■今日 ■ログイン日  
10月のログイン回数: 1 回  
Total: 1 回

## 5 パスワードを忘れてしまった場合（パスワードの再発行）

パスワードを忘れてしまった場合は、ログイン画面に表示されている「パスワードを忘れてしまった方はこちら」の①〔こちら〕をクリックします。

②別画面でログイン ID とメールアドレスを入力し、③〔送信する〕ボタンをクリックするとメールが届きます。メールには「自動ログイン URL」が記載されており、クリックするとログインできます。

ログイン後は、必ず〔ホーム〕>④〔プロフィールを編集する〕からプロフィール編集画面を開き、新しいパスワードを登録してください。

ID、パスワードを入力してください。

厚生労働省  
認定調査員向け  
eラーニングシステム

ログインID :

パスワード :

ログイン

本システムの動作環境  
OS: windows XP, windowsVista, windows7  
ブラウザ: Internet Explorer6以降

[文字サイズの変更手順について](#)  
パスワードを忘れてしまった方[はこちら](#) ①

ログイン情報のご案内

認定調査員向けeラーニングシステムにご登録されているメールアドレスへ、ログインに必要な情報をお送り致します。  
下の入力フォームにご登録のログインIDとメールアドレスを入力後、送信ボタンを押してください。

ログインID :

メールアドレス :

送信する ③

厚生労働省  
**認定調査員向け**  
eラーニングシステム

[お問合せ](#) | [ログアウト](#)

コンテンツメニュー

[ホーム](#)
[お知らせ](#)

[▼トップページ](#)

プロフィール

ログインID: ○○○  
名前: ○○○  
[プロフィールを編集する](#)

[調査員用マニュアルは、こちらからダウンロードしてください](#)  
[文字サイズの変更手順について](#)

講座一覧

テスト及び学習は、以下の講座名をクリックして始めてください。  
▶ [認定調査員向け講座](#)  
進捗:

アナウンス

○○○ さん、こんにちは。  
ログインありがとうございます。  
  
**★★ 重要なお知らせ ★★**  
▼10月18日より、システムをリニューアルいたしました。  
▼現在、全国テスト実施中です。12月27(火)までにテストを受けてください。  
テストの受け方:  
講座一覧の「認定調査員向け講座」をクリック→  
「全国テスト」の「テスト」ボタンをクリック。  
  
**★★ その他のお知らせ ★★**  
▼よくある質問について  
画面右上の「お問合せ」をクリックするとよくある質問一覧が表示されますので、ご利用前ご確認くださいませ。  
▼自動ログアウトについて  
また、セキュリティのため一定時間(60分)パソコンの操作をしないと自動的にログアウトするようになっております。それにもかかわらず、全国テストにつきましても60分以内に受験をしていただくようご協力をお願いします。  
▼マニュアルについて  
マニュアル改訂版(ver.4.0)が公開されました。ご確認ください。  
**【主な変更点】**  
学習分析機能の操作方法を随記いたしました。  
※更新情報はマニュアルの最終ページをご覧ください。

[お知らせ](#)

未読のお知らせはありません。
[▶ 全部を見る](#)

カレンダー

| 9月 | 2011年10月 |    |    |    |    | 11月 |
|----|----------|----|----|----|----|-----|
| 日  | 月        | 火  | 水  | 木  | 金  | 土   |
|    |          |    |    |    |    | 1   |
| 2  | 3        | 4  | 5  | 6  | 7  | 8   |
| 9  | 10       | 11 | 12 | 13 | 14 | 15  |
| 16 | 17       | 18 | 19 | 20 | 21 | 22  |
| 23 | 24       | 25 | 26 | 27 | 28 | 29  |
| 30 | 31       |    |    |    |    |     |

■ 今日 ■ ログイン日  
10月のログイン回数: 1 回  
Total: 1 回

### III 全国テストの実施

#### 1 全国テストの実施

全国テストは、現在の理解度を把握するために、認定調査員がはじめに受けるテストです。学習教材や問題集を使った学習を行うためには、全国テストを受ける必要があります。**(2010 年度に受けた方にも実力確認のため、再度受けていただきます。)**

##### (1) 全国テスト受験方法

「認定調査員向け講座」より「全国テスト」を受験します。

受講者画面の「講座一覧」から①「認定調査員向け講座」をクリックします。

厚生労働省  
認定調査員向け  
eラーニングシステム

お問い合わせ | ログアウト |

コンテンツメニュー

▼トップページ

**プロフィール**

ログインID: ○○○  
名前: ○○○  
[プロフィールを編集する](#)

[調査員用マニュアルはこちらからダウンロードしてください](#)  
[文字サイズの変更手順について](#)

**講座一覧**

テスト及び学習は、以下の講座名をクリックして始めてください。

▶ **認定調査員向け講座** ①  
進捗:

**アナウンス**

○○○ さん、こんにちは。  
ログインありがとうございます。

★★ 重要なお知らせ ★★

▼確認テストの受験期間延長のお知らせ  
確認テストの受験期間につきましては、  
3月以降も受験可能となりました。

**カレンダー**

| 9月 |    | 2011年10月 |    |    |    |    |   |   | 11月 |  |
|----|----|----------|----|----|----|----|---|---|-----|--|
| 日  | 月  | 火        | 水  | 木  | 金  | 土  | 日 | 月 | 火   |  |
|    |    |          |    |    |    | 1  |   |   |     |  |
| 2  | 3  | 4        | 5  | 6  | 7  | 8  |   |   |     |  |
| 9  | 10 | 11       | 12 | 13 | 14 | 15 |   |   |     |  |
| 16 | 17 | 18       | 19 | 20 | 21 | 22 |   |   |     |  |
| 23 | 24 | 25       | 26 | 27 | 28 | 29 |   |   |     |  |
| 30 | 31 |          |    |    |    |    |   |   |     |  |

■ 今日 ■ ログイン日  
10月のログイン回数: 1 回  
Total: 1 回

全国テストの② [テスト] ボタンをクリックします。

厚生労働省  
認定調査員向け  
eラーニングシステム

お問合せ | ログアウト

コンテンツメニュー

テスト・問題集受講履歴を見る  
テスト・問題集受講履歴

受講上の注意  
※学習の前には必ず読んでください  
※印刷して使用する場合は「印刷版」をご利用ください  
・学習教材について  
・学習教材について(印刷版)  
・問題集について  
・問題集について(印刷版)

受講中の講座

認定調査員向け講座  
学習進捗 0%  
学習回数 0回  
前回の学習 未受講(未受講)

▶ 個人別重点ドリル  
テストで間違った問題を弱点問題として繰り返し学習出来ます。

レッスン詳細

タイトル、内容等で検索できます。 検索 クリア

全国テスト

| 進捗  | タイトル  | 内容                                                                             |
|-----|-------|--------------------------------------------------------------------------------|
| 未受験 | ▶ テスト | 全国テスト2(受験回数1回まで)                                                               |
|     |       | 社内システムの設定により、e-ラーニングシステムにログインしていただける時間が限られる市町村もあります。詳細は各市町村担当者にご確認ください。出題数30問。 |

学習教材

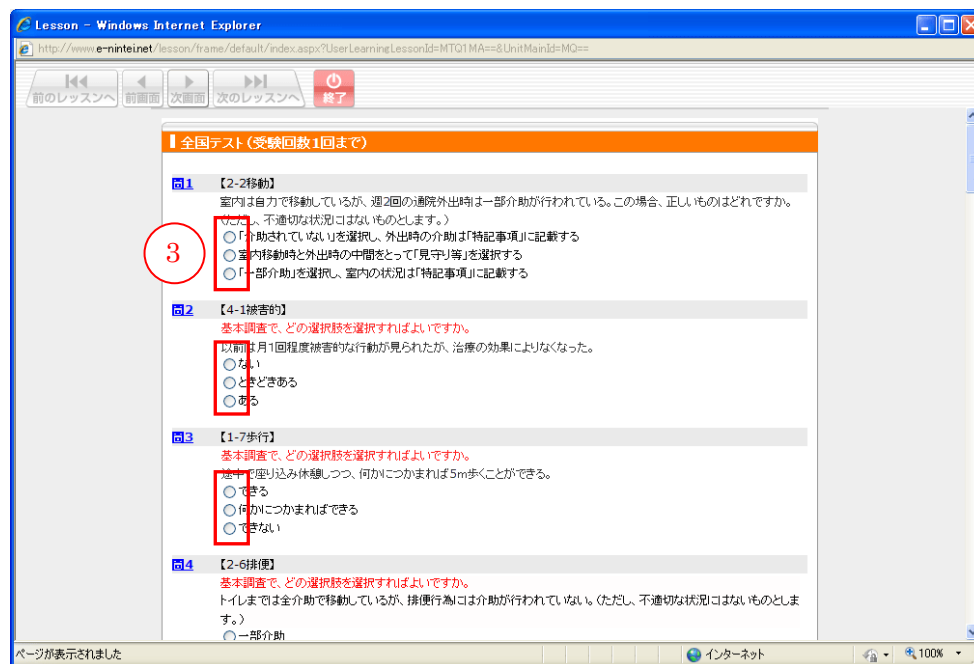
| 進捗 | タイプ    | タイトル               | 内容                      |
|----|--------|--------------------|-------------------------|
|    | ▶ 受講する | 教材:認定調査の基本的な考え方(1) | 要介護認定と認定調査の考え方について解説します |
|    | ▶ 受講する | 教材:認定調査の基本的な考え方(2) | 基本調査と特記事項について解説します      |
|    | ▶ 受講する | 教材:能力で評価する調査項目     | 能力で評価する調査項目について解説します    |
|    | ▶ 受講する | 教材:介助の方法で評価する調査項目  | 介助の方法で評価する調査項目について解説します |



別ウィンドウで下記の「全国テスト」画面が開きます。

③正解にチェックを入れます。

問題を解いている途中で、「終了」ボタンや、ウィンドウ画面右上の「×」ボタンを押して画面を閉じないでください。誤って「終了」ボタンや画面右上の「×」ボタンを押した場合は、再度「テスト」ボタンをクリックし、もう一度はじめてから受験してください。



30 問すべてに答え終わったら、④「確認する」ボタンをクリックします。

Lesson - Windows Internet Explorer  
http://www.e-ninteinet/lesson/frame/default/index.aspx?UserLearningLessonId=MTEONe==8UnitMainId=MQ==

前のレッスンへ 次画面へ 終了

基本調査で、どの選択肢を選択すればよいですか。  
筋力低下により左上肢の確認動作ができず、また、左手に手指の欠損がある。  
☒ 「左上肢」および「その他」  
☐ 「左上肢」のみ  
☐ 「その他」のみ

問28 【2-12外出頻度】  
( )に当てはまる言葉を選んでください。  
外出頻度について、誤っているものはどれですか。  
☐ 外出時間の長さは問わない  
☐ 外出の目的は問わない  
☒ 同行者の有無は問わない

問29 【1-2拘縮の有無】  
「肩関節」の確認動作がはたした。日頃も同じ高さまであがるとのことだが、定義する範囲以外で日常生活上での支障がある場合、正しいものはどれですか。  
☒ 選択せず、特記事項にのみ記載する  
☐ 「肩関節」を選択し、特記事項に記載する  
☐ 「その他」を選択し、特記事項に記載する

問30 【4-1被害的】  
基本調査で、どの選択肢を選択すればよいですか。  
以前は月1回程度被害的な行動が見られたが、治療の効果によりなくなった。  
☒ ない  
☐ とときさある  
☐ ある

④ 確認する

ページが表示されました インターネット 100%

回答内容に問題がないかを確認し、⑤ [採点する] ボタンをクリックします。

Lesson - Windows Internet Explorer

http://www.e-ninete.net/lesson/frame/default/index.aspx?UserLearningLessonId=MTEDNg==8UnitMainId=MQ==

前のレッスンへ 前画面 次画面 次のレッスンへ 終了

**全国テスト**

以下の回答で問題なければ「採点する」ボタンをクリックしてください。

⑤ 採点する

【有無】過去14日間に受けた特記事項( )に当てはまる言葉を選んでください。  
過去14日間に、( )により実施される医療行為に限定される。

- ☐ 医師または医師の指示に基づき看護師等
- ☐ 医師、または医師の指示に基づき看護師・介護職等
- ☒ 医師、または医師の指示に基づき看護師、介護職、家族等

【特記事項】特記事項を記載する際に重要となる3つのポイントとして、誤っているものはどれですか。

- ☐ 利用者の意向
- ☒ 選択根拠
- ☐ 介護の時間

【有無】(BPSD関連) ( )に当てはまる言葉を選んでください。  
BPSD関連の基本調査の項目で、( )が発生しているかどうかで選択する。

- ☐ 行動
- ☒ 介護の時間
- ☐ 日常生活上の支障

【評価軸】要介護認定の基本調査項目の3つの評価軸として誤っているものはどれですか。

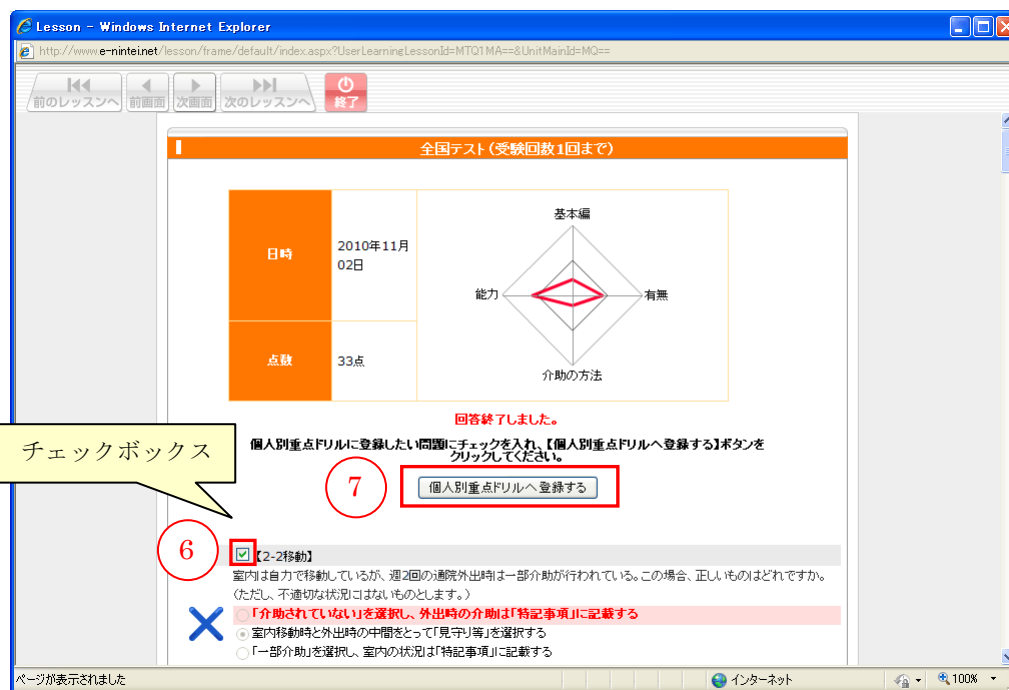
- ☒ 身体機能
- ☐ 介助の方法
- ☐ 有無

ページが表示されました

インターネット 100%

採点され、結果が表示されます。

30 問中何問正解できたかの正答率が、点数となって表示されます。（満点は 100 点です。）



各問題の先頭の⑥チェックボックスにチェックが入った状態で⑦「個人別重点ドリルへ登録する」ボタンをクリックすると、その問題を「個人別重点ドリル」に登録することができます。☞「個人別重点ドリル」参照

## (2) 全国テストの再受験について

受験可能回数は一回のみです。再受験はできません。

## 2 テスト成績の確認

### (1) テスト成績の確認

全国テストの受験を終えると「済」のマークがつきます。受験後に再び① [テスト] ボタンを押すと②全国テスト受験結果を見ることができます。

The screenshot displays the '認定調査員向け eラーニングシステム' (Certification Surveyor e-Learning System) interface. The main content area is divided into several sections:

- テスト・問題集受講履歴を見る** (View Test/Problem Set Enrollment History): Includes a link to 'テスト・問題集受講履歴' (Test/Problem Set Enrollment History).
- 受講中の講座** (Courses Being Taken): Shows the '認定調査員向け講座' (Certification Surveyor Course) with progress bars for '学習進捗' (Learning Progress) at 4%, '学習回数' (Number of Learning Sessions) at 1, and '前回の学習' (Previous Learning) on '全国テスト2(受験回数1回まで)' (National Test 2 (Up to 1 attempt)).
- レッスン詳細** (Lesson Details): A table with columns for '進捗' (Progress), 'タイトル' (Title), and '内容' (Content). The '全国テスト' (National Test) row is highlighted with a red box and a red circle labeled '1'. The '進捗' column shows '済' (Completed) and 'テスト' (Test).
- 学習教材** (Learning Materials): A table with columns for '進捗' (Progress), 'タイプ' (Type), 'タイトル' (Title), and '内容' (Content).

Below the 'レッスン詳細' section, a 'Lesson - Windows Internet Explorer' window is open, displaying the '全国テスト(受験回数1回まで)' (National Test (Up to 1 attempt)) results page. This page is highlighted with a red box and a red circle labeled '2'. The results page includes:

- 日時** (Date/Time): 2010年11月02日 (November 2, 2010)
- 点数** (Score): 33点 (33 points)
- 能力** (Ability): A diamond-shaped chart showing '基本編' (Basic Edition) and '発展編' (Advanced Edition) with '能力' (Ability) and '有無' (Presence/Absence) indicators.
- 介助の方法** (Method of Assistance): A section for recording assistance methods.
- 回答終了しました。** (Answering is complete.)
- 個人別重点プリントに登録したい問題にチェックを入れ、【個人別重点プリントへ登録する】ボタンをクリックしてください。** (Check the questions you want to register in the individual key print, and click the [Register to individual key print] button.)
- 個人別重点プリントへ登録する** (Register to individual key print) button.

At the bottom of the results page, there is a section for '問題1' (Question 1) with a checkbox for '【2-2詳細】' (【2-2 Details】) and a text area for recording the answer.

「テスト・問題集受験履歴」からも全国テストの結果を確認することができます。  
 学習ページの① [テスト・問題集受験履歴] をクリックし、② [詳細] ボタンをクリックします。

③全国テストの結果が表示されます。

厚生労働省  
認定調査員向け  
eラーニングシステム

コンテンツメニュー

1

テスト・問題集受験履歴を見る  
テスト・問題集受験履歴

受講中の講座

認定調査員向け講座

学習進捗 4%

学習回数 1回

前回の学習 全国テスト2(受験回数1回まで) (2011/10/12)

個人別重点ドリル

テストで間違った問題を弱点問題として繰り返し学習出来ます。

レッスン詳細

タイトル、内容等で検索できます。 検索 クリア

| 進捗 | タイプ | タイトル             | 内容                                                                            |
|----|-----|------------------|-------------------------------------------------------------------------------|
| 済  | テスト | 全国テスト2(受験回数1回まで) | 社内システムの設定により、eラーニングシステムにログインしていただける時間が限られる市町村もあります。詳細は各市町村担当者にご確認ください。出題数30問。 |

厚生労働省  
認定調査員向け  
eラーニングシステム

コンテンツメニュー

講座一覧へ戻る  
認定調査員向け講座

受講上の注意

※学習の前には必ず読んでください。  
※印刷して使用する場合は「印刷版」をご利用ください。

・学習教材について  
・学習教材について(印刷版)  
・問題集について  
・問題集について(印刷版)

2

テスト・問題集受験履歴

全1件 1 / 1 1

| No. | 講座名       | タイトル            | 受験日時                | 得点  | グラフ | 操作 |
|-----|-----------|-----------------|---------------------|-----|-----|----|
| 1   | 認定調査員向け講座 | 全国テスト(受験回数1回まで) | 2010/11/02 19:35:13 | 33点 |     | 詳細 |

全1件 1 / 1 1

Lesson - Windows Internet Explorer

http://www.e-learning.net/.../Lesson.aspx?LessonId=MTOT-M&UnitId=UnitMain&UnitId=UnitMain

3

全国テスト(受験回数1回まで)

| 項目 | 内容          |
|----|-------------|
| 日時 | 2010年11月02日 |
| 点数 | 33点         |

基本編  
能力  
職業  
介助の方法

回答終了しました。

個人別重点ドリルに登録したい問題にチェックを入れ、【個人別重点ドリルへ登録する】ボタンをクリックしてください。

個人別重点ドリルへ登録する

問題1 [2-2特約]  
 室内は各力で移動しているが、扉2回の開閉外出時一部介助が行われている。この場合、正しいものはどれですか。  
 (ただし、不適切な状態は正解と見做します。)

× 「介助されている状態」を選択し、外出時の介助は「特記事項」に記載する

○ 室内移動時と外出時の介助を分けて「見守り等」を選択する

○ 「一部介助」を選択し、室内の状態が「特記事項」に記載する

ページが表示されました

インターネット

## IV 学習教材を利用した学習支援

### 1 学習教材の受講

#### (1) 学習教材の内容

「認定調査員向け講座」より「認定調査員テキスト 2009 改訂版」の内容を解説した動画教材で学習を行うことができます。

教材は以下の5つから構成されています。

|                 |                          |
|-----------------|--------------------------|
| 認定調査の基本的な考え方(1) | 要介護認定と認定調査の考え方について解説します。 |
| 認定調査の基本的な考え方(2) | 基本調査と特記事項について解説します。      |
| 能力で評価する調査項目     | 能力で評価する調査項目について解説します。    |
| 介助の方法で評価する調査項目  | 介助の方法で評価する調査項目について解説します。 |
| 有無で評価する調査項目     | 有無で評価する調査項目について解説します。    |



## (2) 学習教材受講方法

受講者画面の「講座一覧」から①「認定調査員向け講座」をクリックします。

厚生労働省  
認定調査員向け  
eラーニングシステム

コンテンツメニュー

▼トップページ

プロフィール  
ログインID: ○○○  
名前: ○○○  
プロフィールを編集する

講座一覧  
テスト及び学習は、以下の講座名から始めてください。  
① 認定調査員向け講座

アナウンス  
○○○さん、こんにちは。  
ログインありがとうございます。

重要なお知らせ  
▼確認テストの受験期間延長のお知らせ  
確認テストの受験期間につきましては、  
3月以降も受験可能となりました。

カレンダー  
9月 2011年10月 11月  
日 月 火 水 木 金 土  
1  
2 3 4 5 6 7 8  
9 10 11 12 13 14 15  
16 17 18 19 20 21 22  
23 24 25 26 27 28 29  
30 31  
■今日 ■ログイン日  
10月のログイン回数: 1回  
Total: 1回

受講したい学習教材の②「受講する」ボタンをクリックします。

厚生労働省  
認定調査員向け  
eラーニングシステム

コンテンツメニュー

テスト・問題集受講履歴を見る  
テスト・問題集受講履歴

受講中の注意  
※学習の前には必ず読んでください  
※印刷して使用する場合は「印刷版」をご利用ください  
・学習教材について  
・学習教材について (印刷版)  
・問題集について  
・問題集について (印刷版)

受講中の講座  
認定調査員向け講座  
学習進捗 4%  
学習回数 1回  
前回の学習 全国テスト2(受験回数1回まで) (2011/10/12)

個人別重点ドリル  
テストで間違った問題を弱点問題として繰り返し学習出来ます。

レッスン詳細  
タイトル、内容等で検索できます。 検索 クリア

| 進捗 | タイプ  | タイトル                 | 内容                                                                             |
|----|------|----------------------|--------------------------------------------------------------------------------|
| 済  | テスト  | 全国テスト2(受験回数1回まで)     | 社内システムの設定により、e-ラーニングシステムにログインしていただける時間が限られる市町村もあります。詳細は各市町村担当者にご確認ください。出題数30問。 |
|    | 受講する | 教材: 認定調査の基本的な考え方 (1) | 要介護認定と認定調査の考え方について解説します                                                        |
|    | 受講する | 教材: 認定調査の基本的な考え方 (2) | 基本調査と特記事項について解説します                                                             |
|    | 受講する | 教材: 能力で評価する調査項目      | 能力で評価する調査項目について解説します                                                           |

別ウィンドウで下記の「学習教材」画面が開きます。



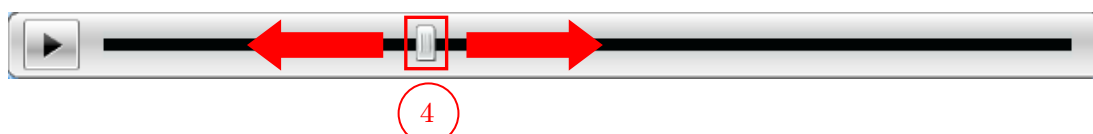
教材は自動で開始されます。

学習中に一時停止したい場合には、マウスカーソルを画面に近づけると、画面下部にコントロールバーが表示されるので、一番左側にある①再生/停止ボタンをクリックしてください。

☒ 3秒程度すると、コントロールバーは自動的に消えます。

学習が終わったら、画面上部の② [終了] ボタンをクリックして画面を閉じてください。

続けて学習する場合は、③ [次のレッスンへ] ボタンをクリックします。

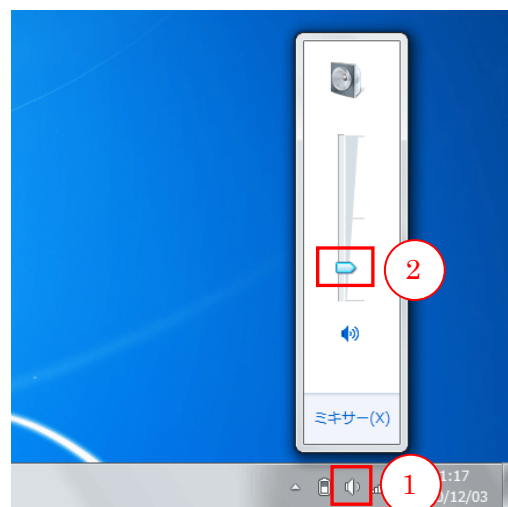


学習画面を巻き戻したい場合は、コントロールバーにある④タブを左にドラッグ、早送りしたい場合は右にドラッグをします。

音量の設定は、まずはパソコンの画面右下の①スピーカーアイコンをクリックし、ボリューム調整用のバーを表示させます。次に②つまみを上下に動かして調整します。ボリュームを大きくしたい場合は上に、小さくしたい場合は下に動かします。



Windows XP の場合

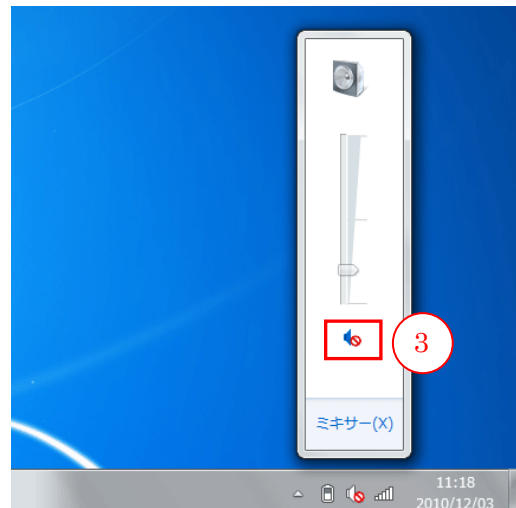


Windows 7 の場合

音が出ない場合は、ボリューム調整バーの③「ミュート」ボックスにチェックが入っている可能性があります。解除するために、チェックボックスをクリックします。  
(Windows7 の場合は、③ボリュームアイコンをクリックします)



Windows XP の場合



Windows 7 の場合

画面が正常に表示されない、または操作できない場合は、以下の方法で環境設定を変更します。

### (a) Adobe Flash Player 9 以上へのアップデート

ご使用の Flash のバージョンが 9 未満ですと、正常に動作しませんので、アップデートが必要になります。

下記「Adobe Flash Player」の Web サイトを訪問します。

<http://get.adobe.com/jp/flashplayer/>

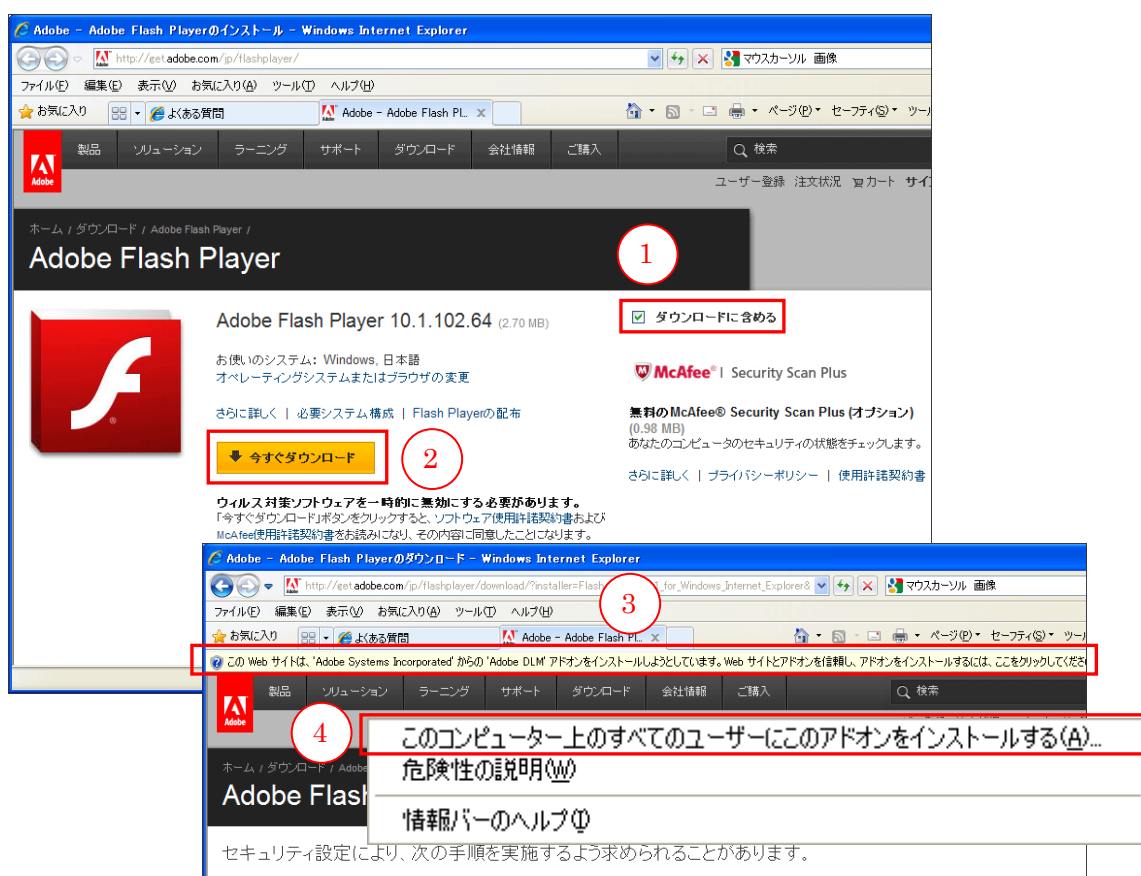
①右側の「ダウンロードに含める」のチェックをはずします。

② [今すぐダウンロード] ボタンをクリックします。

③画面上部に黄色い帯が表示された場合は、その部分をクリックします。

クリックすると、メニューが出てきますので、一番上の④「このコンピューター上のすべてのユーザーにこのアドオンをインストールする」をクリックします。

所属自治体や施設等から貸与されたパソコンの場合は、アップデートの可否について所属自治体や施設等に確認してください。



セキュリティの警告画面が表示されますので、⑤ [インストールする] ボタンをクリックします。

インストーラーの画面が表示されますので、⑥使用許諾に同意して(チェックを入れ)、⑦ [インストール] ボタンをクリックします。

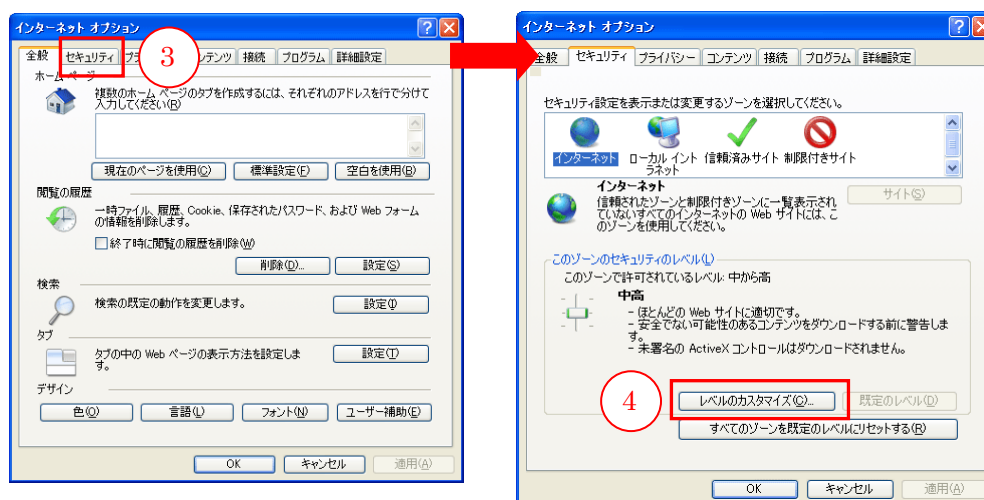
☞ インストールの際は、他の画面(ソフト)などは閉じてください。



## (b) JavaScript の有効について

ウィンドウ上部にあるメニューから、① [ツール] をクリックし、② インターネットオプションを選択します。

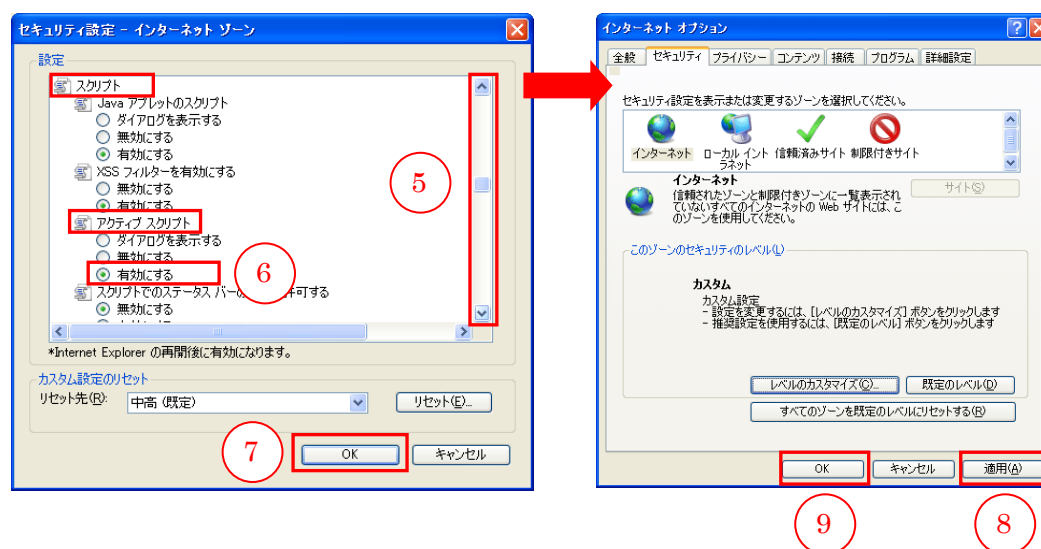
別ウィンドウで、「インターネットオプション」画面が表示されますので、③ [セキュリティ] タブを選択します。次に④ [レベルのカスタマイズ] ボタンをクリックします。



「セキュリティ設定」画面が表示されますので、⑤スクロールを使い、⑥「スクリプト」>「アクティブスクリプト」>「有効にする」を選択し、⑦ [OK] ボタンをクリックします。

最後に「インターネットオプション」画面の⑧ [適用] ボタンをクリックし、⑨ [OK] ボタンをクリックして画面を閉じます。

☞ 所属自治体や施設等から貸与されたパソコンの場合は、インターネットセキュリティレベルの変更の可否について所属自治体や施設等に確認してください。





## 2 問題集の受講

### (1) 問題集の内容

認定調査の基本的な考え方や、各調査項目の定義について学習するための問題集です。1つの問題集に20問の問題が収録されています。

問題の正答状況を基に、学習している調査員自身の苦手な分野が表示され、効率的に学習を進めることができます。

また、間違った問題は「個人別重点ドリル」としてストックし、繰り返し学習して知識の定着をはかることができます。

|                                |                                                                                 |
|--------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------|
| ランダム出題                         | 「認定調査の基本的な考え方」「能力で評価する調査項目」「介助の方法で評価する調査項目」「有無で評価する調査項目」の4テーマから20問ずつランダムに出題します。 |
| 認定調査の基本的な考え方<br>(1)(2)(3)      | 要介護認定の基本設計や調査実施上の留意点、基本調査および特記事項の考え方について出題します。                                  |
| 能力で評価する調査項目<br>(1)(2)(3)(4)    | 能力で評価する調査項目の定義等について出題します。                                                       |
| 介助の方法で評価する調査項目<br>(1)(2)(3)(4) | 介助の方法で評価する調査項目の定義等について出題します。                                                    |
| 有無で評価する調査項目<br>(1)(2)(3)(4)    | 有無で評価する調査項目の定義等について出題します。                                                       |

## (2) 問題集受講方法

「認定調査員向け講座」より「問題集」を受講できます。

受講者画面の「講座一覧」から①「認定調査員向け講座」をクリックします。

厚生労働省  
認定調査員向け  
eラーニングシステム

コンテンツメニュー

▼トップページ

プロフィール  
ログインID: 〇〇〇  
名前: 〇〇〇  
プロフィールを編集する

講座一覧  
テスト及び学習は、以下の講座名をクリックして始めてください。  
① 認定調査員向け講座

アナウンス  
〇〇〇 さん、こんにちは。  
ログインありがとうございます。

▼重要なお知らせ▼  
▼確認テストの受験期間延長のお知らせ  
確認テストの受験期間につきましては、  
3月以降も受験可能となりました。

カレンダー  
9月 2011年10月 11月  
日 月 火 水 木 金 土  
1  
2 3 4 5 6 7 8  
9 10 11 12 13 14 15  
16 17 18 19 20 21 22  
23 24 25 26 27 28 29  
30 31  
■ 今日 ■ ログイン日  
10月のログイン回数: 1 回  
Total: 1 回

受講したい問題集の② [テスト] ボタンをクリックします。

厚生労働省  
認定調査員向け  
eラーニングシステム

コンテンツメニュー

▼テスト・問題集受講履歴を見る  
テスト・問題集受講履歴

受講中の講座  
認定調査員向け講座  
学習進捗 4%  
学習回数 1回  
前回の学習 全国テスト2(受験回数1回まで) (2011/10/12)

受講上の注意  
※学習の前には必ず読んでください。  
※印刷して使用する場合は「印刷版」をご利用ください。  
・学習教材について  
・学習教材について (印刷版)  
・問題集について  
・問題集について (印刷版)

個人別重点ドリル  
テストで間違った問題を弱点問題として繰り返し学習出来ます。

レッスン詳細  
タイトル、内容等で検索できます。 [検索] [クリア]

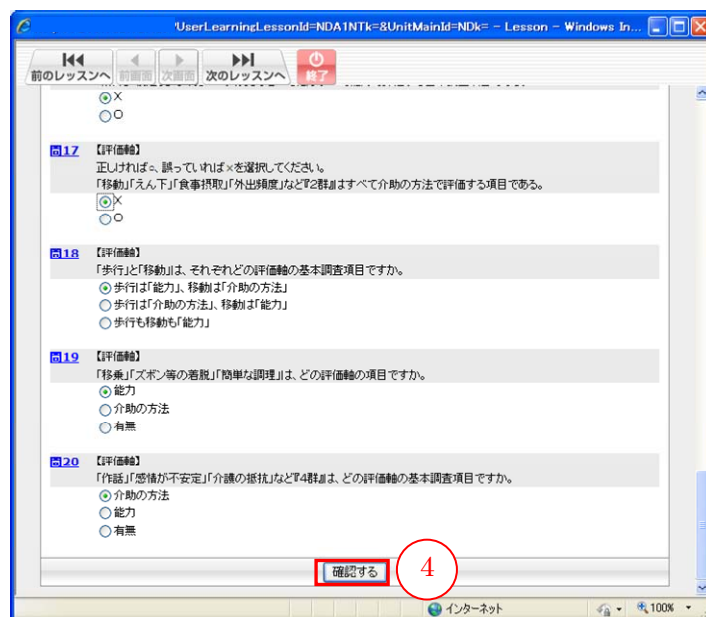
| 進捗  | タイプ  | タイトル                  | 内容                                                                            |
|-----|------|-----------------------|-------------------------------------------------------------------------------|
| 済   | テスト  | 全国テスト2(受験回数1回まで)      | 社内システムの設定により、eラーニングシステムにログインしていただける時間が限られる市町村もあります。詳細は各市町村担当者にご確認ください。出題数30問。 |
| 進捗  | タイプ  | タイトル                  | 内容                                                                            |
|     | 受講する | 教材: 認定調査の基本的な考え方 (1)  | 要介護認定と認定調査の考え方について解説します                                                       |
|     | 受講する | 教材: 認定調査の基本的な考え方 (2)  | 基本調査と特記事項について解説します                                                            |
|     | 受講する | 教材: 能力で評価する調査項目       | 能力で評価する調査項目について解説します                                                          |
|     | 受講する | 教材: 介助の方法で評価する調査項目    | 介助の方法で評価する調査項目について解説します                                                       |
|     | 受講する | 教材: 有無で評価する調査項目       | 有無で評価する調査項目について解説します                                                          |
| 進捗  | タイプ  | タイトル                  | 内容                                                                            |
| 未受験 | テスト  | 問題集: ランダム出題           |                                                                               |
| 未受験 | テスト  | 問題集: 認定調査の基本的な考え方 (1) |                                                                               |
| 未受験 | テスト  | 問題集: 認定調査の基本的な考え方 (2) |                                                                               |

別ウィンドウで問題集画面が開きます。

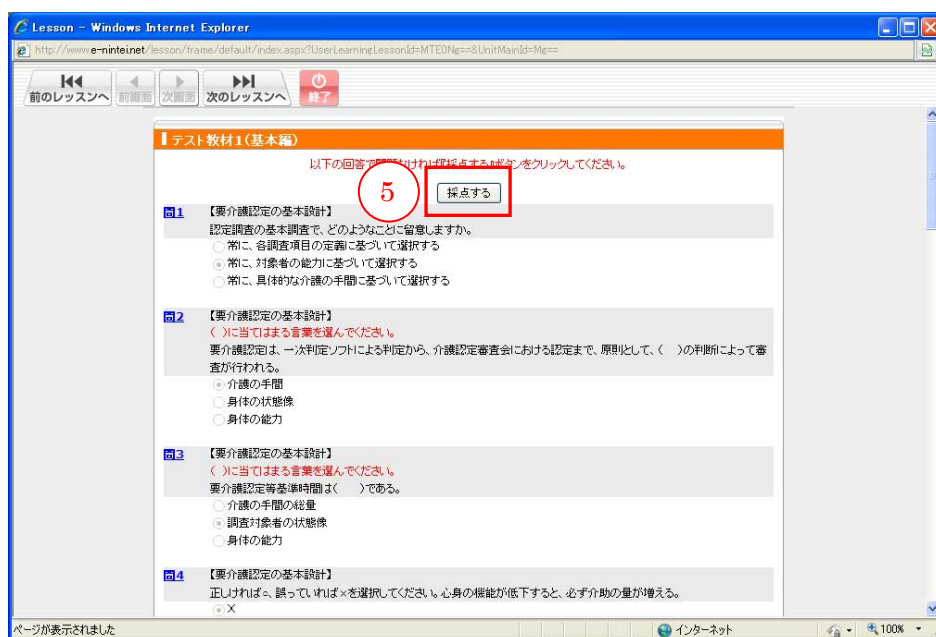
③正解を選択します。



20 問すべての問題に答えたら、④ [確認する] ボタンをクリックします。

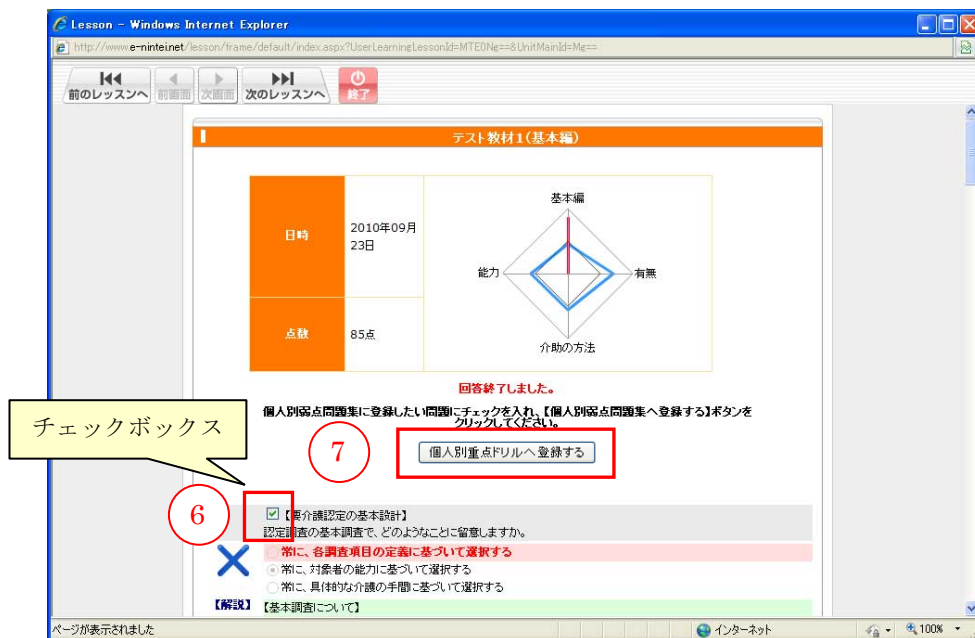


回答内容に問題がないかを確認し、⑤ [採点する] ボタンをクリックします。



採点され、結果が表示されます。

各問題の先頭の⑥チェックボックスにチェックが入った状態で⑦ [個人別重点ドリルへ登録する] ボタンをクリックすると、その問題を「個人別重点ドリル」に登録することができます。☞「個人別重点ドリル」参照



### (3) 個人別重点ドリル

「認定調査員向け講座」より「個人別重点ドリル」を作成し、繰り返し学習することができます。

この「個人別重点ドリル」を受講するには、「全国テスト」や「問題集」を受講した上で、事前に問題を登録しておく必要があります。

☞「全国テスト受験方法」「問題集受講方法」参照

受講者画面の「講座一覧」から①「認定調査員向け講座」をクリックします。

厚生労働省  
認定調査員向け  
eラーニングシステム

コンテンツメニュー

トップページ

プロフィール

ログインID: 〇〇〇  
名前: 〇〇〇  
プロフィールを編集する

調査員用マニュアルは、こちらからダウンロードいただけます。  
文字サイズの変更手順について

講座一覧

テスト及び学習は、以下の講座名から始めてください。

▶ **認定調査員向け講座**

選択:

アナウンス

〇〇〇 さん、こんにちは。  
ログインありがとうございます。

★★ 重要なお知らせ ★★

▼確認テストの受験期間延長のお知らせ  
確認テストの受験期間につきましては、  
3月以降も受験可能となりました。

カレンダー

9月 2011年10月 11月

日 月 火 水 木 金 土

1  
2 3 4 5 6 7 8  
9 10 11 12 13 14 15  
16 17 18 19 20 21 22  
23 24 25 26 27 28 29  
30 31

■ 今日 ■ ログイン日  
10月のログイン回数: 1回  
Total: 1回

② [個人別重点ドリル] ボタンをクリックします。

厚生労働省  
認定調査員向け  
eラーニングシステム

コンテンツメニュー

ホーム お知らせ

テスト・問題集受講履歴を見る  
テスト・問題集受講履歴

受講上の注意

※学習の前には必ず読んでください  
※印刷して使用する場合は「印刷版」をご利用ください

・学習教材について  
・学習教材について(印刷版)  
・問題集について  
・問題集について(印刷版)

受講中の講座

認定調査員向け講座

学習進捗 4%

学習回数 1回

前回の学習 全国テスト2(受験回数1回まで) (2011/10/12)

▶ **個人別重点ドリル**

テストで間違った問題を重点問題として繰り返し学習出来ます。

レッスン詳細

タイトル、内容等で検索できます。 検索 クリア

全国テスト

進捗 タイプ タイトル 内容

済 ▶ テスト 全国テスト2(受験回数1回まで) 社内システムの設定により、eラーニングシステムにログインしていただける時間が限られる市町村もあります。詳細は各市町村担当者にご確認ください。出題数30問。

学習教材

進捗 タイプ タイトル 内容

▶ 受講する 教材: 認定調査の基本的な考え方 (1) 要介護認定と認定調査の考え方について解説します

▶ 受講する 教材: 認定調査の基本的な考え方 (2) 基本調査と特記事項について解説します

▶ 受講する 教材: 能力で評価する調査項目 能力で評価する調査項目について解説します

別ウィンドウで「個人別重点ドリル」画面が開きます。

③問題のカテゴリを選び、④ [ドリル開始] ボタンをクリックすると、問題が開始されます。

✖ カテゴリを選択しない場合、「認定調査の基本的な考え方」「能力で評価する調査項目」「介助の方法で評価する調査項目」「有無で評価する調査項目」からランダムに出題されます。

**カテゴリ**

この講座に登録されている問題のカテゴリを選択できます。

選択してください

3

**ドリル**

あなたが登録した問題の中から10問ずつランダムに出題されます。

ドリル開始

4

現在の結果

正解率

0%

| 項目                             | 問題数  |
|--------------------------------|------|
| 未回答問題(ドリル登録後一度も解いていない問題)       | 19 問 |
| 正解問題(ドリルとして出題され、正解した問題)        | 0 問  |
| 不正解問題(ドリルとして出題され、不正解となった問題)    | 0 問  |
| 弱点問題(ドリルとして出題され、3回連続不正解となった問題) | 0 問  |

選択したカテゴリの中にストックされている問題からランダムに10問出題されます。

✖ 登録問題が10問以下の場合は、登録している問題すべてが出題されます。

⑤ 正解を選択し、⑥ [次へ] ボタンをクリックします。

⑦ [TOPへ] ボタンをクリックすると「個人別重点ドリル」のTOPへ戻ります。

個人別重点ドリル

問1 【2-6排便】  
基本調査で、どの選択肢を選択すればよいですか。  
トイレまでは全介助で移動しているが、排便行為には介助が行われていない。(ただし、不適切な状況ではないものとします)

⑤

☐ 一部介助  
☒ 全介助  
☐ 介助されていない

TOPへ 戻る 次へ 確認する

⑦ ⑥



すべて終わったら、⑧ [確認する] ボタンをクリックします。

個人別重点ドリル

問10 【特記事項】  
特記事項を記載する際に重要となる3つのポイントとして、誤っているものはどれですか。

☐ 選択根拠  
☐ 介護の手間  
☐ 利用者の意向

TOPへ 戻る 8 確認する

回答内容に問題がないかを確認し、⑨ [採点する] ボタンをクリックします。

✖ 選択漏れがあってもエラー表示されません。すべてに回答しているか確認してください。

個人別重点ドリル

以下の回答で問題なければ『採点する』ボタンをクリックしてください。

9 採点する

問1 【2-6排泄】  
基本調査で、どの選択肢を選択すればよいですか。  
トイレまでは全介助で移動しているが、排便行為には介助が行われていない。(ただし、不適切な状況はないものとする。)

☒ 一部介助  
☐ 全介助  
☐ 介助されていない

問2 【要介護認定の基本設計】  
( )に当てはまる言葉を選んでください。  
二次判定(介護の手間に関する議論)では、( )が重視される。

☐ 一次判定で加味されていない具体的な介護の手間と頻度  
☐ 基本調査項目の選択の組み合わせから判断する状態像  
☒ 「介護の手間」に関する項目における選択肢の選択

問3 【特記事項】  
特記事項を記載する際に重要となる3つのポイントとして、誤っているものはどれですか。

☐ 選択根拠  
☒ 介護の手間  
☐ 利用者の意向

⑩テスト結果一覧画面が表示されます。

|       |                       |
|-------|-----------------------|
| 未回答問題 | 弱点問題に登録後、一度も解いていない問題  |
| 正解問題  | ドリルとして出題され正解した問題      |
| 不正解問題 | ドリルとして出題され間違った問題      |
| 弱点問題  | ドリルとして出題され3回連続で間違った問題 |

ドリルに登録した問題を1回でも間違えれば「強化ドリル」として登録されます。

また、3回連続で間違えれば「弱点ドリル」に登録されます。

「強化ドリル」「弱点ドリル」に登録された問題を1度でも正解すれば「正解問題」に登録されます。

✖ 「強化ドリル」「弱点ドリル」は、登録問題がないと表示されません。



個人別重点ドリルで学習し、不正解となった問題がある場合、「強化ドリル」が表示されます。「不正解問題」のみ学習したい場合は、① [強化ドリル開始] ボタンをクリックします。

**カテゴリ**

この講座に登録されている問題のカテゴリを選択できます。

選択してください

**ドリル**

あなたが登録した問題の中から10問ずつランダムに出題されます。

ドリル開始

**強化ドリル**

ドリルで1回以上間違った問題の中から10問ずつランダムに出題されます。  
現在登録されている問題は 7問 です。

強化ドリル開始 1

**現在の結果**

正解率  
15 %

| 項目                             | 問題数 |
|--------------------------------|-----|
| 未回答問題(ドリル登録後一度も解いていない問題)       | 9 問 |
| 正解問題(ドリルとして出題され、正解した問題)        | 3 問 |
| 不正解問題(ドリルとして出題され、不正解となった問題)    | 7 問 |
| 弱点問題(ドリルとして出題され、3回連続不正解となった問題) | 0 問 |

「不正解問題」から 10 問ずつランダムに出題されます。

登録問題が 10 問以下の場合は、登録している問題すべてが出題されます。

②正解を選択し、③ [次へ] ボタンをクリックします。

④ [TOP へ] ボタンをクリックすると「個人別重点ドリル」の TOP へ戻ります。

**個人別重点ドリル**

**問1 【2-6排便】**

基本調査で、どの選択肢を選択すればよいですか。  
トイレまでは全介助で移動しているが、排便行為には介助が行われていない。(ただし、不適切な状況にはないものとします。)

2

☐ 一部介助

☐ 全介助

☐ 介助されていない

TOPへ 戻る 次へ 確認する

4 3

10問すべて終わったら、⑤ [確認する] ボタンをクリックします。

個人別重点ドリル

問10 【特記事項】  
特記事項を記載する際に重要となる3つのポイントとして、誤っているものはどれですか。

☐ 選択根拠  
☐ 介護の手間  
☐ 利用者の意向

TOPへ 戻る 5 確認する

回答内容に問題がないかを確認し、⑥ [採点する] ボタンをクリックします。

✖ 選択漏れがあってもエラー表示されません。すべてに回答しているか確認してください。

個人別重点ドリル

以下の回答で問題なければ『採点する』ボタンをクリックしてください。

6 採点する

問1 【2-6排便】  
基本調査で、どの選択肢を選択すればよいですか。  
トイレまでは全介助で移動しているが、排便行為には介助が行われていない。(ただし、不適切な状況はないものとする。)

☒ 一部介助  
☐ 全介助  
☐ 介助されていない

問2 【要介護認定の基本設計】  
( )に当てはまる言葉を選んでください。  
二次判定(介護の手間に関する議論)では、( )が重視される。





☐ 一次判定で加味されていない具体的な介護の手間と頻度  
☐ 基本調査項目の選択の組み合わせから判断する状態像  
☒ 「介護の手間」に関する項目における選択肢の選択

問3 【特記事項】  
特記事項を記載する際に重要となる3つのポイントとして、誤っているものはどれですか。

☐ 選択根拠  
☒ 介護の手間  
☐ 利用者の意向

テスト結果一覧画面が表示されます。

「個人別重点ドリル」に戻る場合は⑦ [TOPへ] ボタンをクリックします。  
終了する場合は⑧ [終了する] ボタンをクリックします。

|                                                                                                          |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                    |
|----------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| <b>問7</b>                                                                                                | <b>【能力】</b><br>実際に試行した状況と、介護者から聞き取れた日頃の状況が異なる場合の選択方法について、正しいものはどれですか。<br><br><input type="radio"/> 常に、実際に行った結果で選択する<br><input checked="" type="radio"/> 常に、より頻回な状況に基づき選択する<br><input type="radio"/> 常に、聞き取れた状況で選択する               |
| <b>【解説】</b>                                                                                              | <b>【実際にやってもらった状況と、日頃の状況とが異なる場合】</b><br>基本調査では、一定期間(調査日より概ね過去1週間)の状況において、より頻回な状況に基づき選択を行います。<br>また、特記事項に、実際にやってもらった状況と、日頃の状況との違いなど、具体的な内容を記載します。                                                                                                                                                                    |
| <b>問8</b>                                                                                                | <b>【1-11つめ切り】</b><br>自具の切りやすいつめ切りを使用している場合の評価について、正しいものはどれですか。(ただし、不適切な状況にはないものとします。)<br><br><input type="radio"/> 使用していない状況で選択する<br><input checked="" type="radio"/> 使用している状況で選択する<br><input type="radio"/> より介護の手間が発生している方で選択する |
| <b>【解説】</b>                                                                                              | <b>【福祉用具を使用している場合】</b><br>福祉用具を使用している状況で基本調査項目の選択肢を選択します。                                                                                                                                                                                                                                                          |
| <b>問9</b>                                                                                                | <b>【1-13聴力】</b><br>( )に当てはまる言葉を選んでください。<br>「聴力」は、( )かどうかで評価する。<br><br><input type="radio"/> 聞こえない ことで日常生活上支障がある<br><input type="radio"/> 聞こえない ことで介助が発生している<br><input checked="" type="radio"/> 聞こえる                             |
| <b>【解説】</b>                                                                                              | <b>【聴力の定義】</b><br>「聴力」とは、聞こえるかどうかの「能力」です。<br>その行為ができない ことによって介助が発生しているかどうか、あるいは日常生活上の支障があるかないか、は、基本調査項目の選択基準に含まれません。                                                                                                                                                                                               |
| <b>問10</b>                                                                                               | <b>【過去14日間に受けた特別な医療(点滴の管理)】</b><br>疼痛の看護目的で点滴が継続実施されている場合の選択肢の選択として、正しいものはどれですか。<br><br><input type="radio"/> 「疼痛の看護」を選択<br><input type="radio"/> 「点滴の管理」を選択<br><input checked="" type="radio"/> 「点滴の管理」と「疼痛の看護」両方を選択           |
| <b>【解説】</b>                                                                                              | <b>【調査上の留意点】</b><br>「疼痛の看護」で「点滴」が用いられ、本項目の定義に従って管理がなされている場合は、両方とも選択します。                                                                                                                                                                                                                                            |
| <div style="text-align: center;"><span>⑦</span> <span>TOPへ</span> <span>終了する</span> <span>⑧</span></div> |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                    |

個人別重点ドリルで学習し、3回連続で不正解となった「弱点問題」がある場合、「弱点ドリル」が表示されます。

「弱点問題」のみ学習したい場合は、① [弱点ドリル開始] ボタンをクリックします。

カテゴリ

この講座に登録されている問題のカテゴリを選択できます。

選択してください

ドリル

あなたが登録した問題の中から10問ずつランダムに出題されます。

ドリル開始

強化ドリル

ドリルで1回以上間違った問題の中から10問ずつランダムに出題されます。  
現在登録されている問題は 6問 です。

強化ドリル開始

弱点ドリル

3回連続で間違った問題の中から10問ずつランダムに出題されます。  
現在登録されている問題は 1問 です。

弱点ドリル開始

現在の結果



正解率

57 %

| 項目                             | 問題数  |
|--------------------------------|------|
| 未回答問題(ドリル登録後一度も解いていない問題)       | 1 問  |
| 正解問題(ドリルとして出題され、正解した問題)        | 11 問 |
| 不正解問題(ドリルとして出題され、不正解となった問題)    | 6 問  |
| 弱点問題(ドリルとして出題され、3回連続不正解となった問題) | 1 問  |

「弱点問題」から 10 問ずつランダムに出題されます。

登録問題が 10 問以下の場合は、登録している問題すべてが出題されます。

- ②正解を選択し、③ [次へ] ボタンをクリックします。
- ④ [TOP へ] ボタンをクリックすると「個人別重点ドリル」の TOP へ戻ります。

個人別重点ドリル

問1 【2-6排便】  
基本調査で、どの選択肢を選択すればよいですか。  
トイレまでは全介助で移動しているが、排便行為には介助が行われていない。(ただし、不適切な状況にはないものとします。)

☒ 一部介助  
☐ 全介助  
☐ 介助されていない

TOPへ 戻る 次へ 確認する

すべて終わったら、⑤ [確認する] ボタンをクリックします。

個人別重点ドリル

問10 【特記事項】  
特記事項を記載する際に重要となる3つのポイントとして、誤っているものはどれですか。

☐ 選択根拠  
☐ 介護の手間  
☐ 利用者の意向

TOPへ 戻る 確認する

回答内容に問題がないかを確認し、⑥ [採点する] ボタンをクリックします。

- ㊦ 選択漏れがあってもエラー表示されません。すべてに回答しているか確認してください。

個人別重点ドリル

以下の回答で問題なければ『採点する』ボタンをクリックしてください。

6 採点する

問1 【2-6排便】  
基本調査で、どの選択肢を選択すればよいですか。  
トイレまでは全介助で移動しているが、排便行為には介助が行われていない。(ただし、不適切な状況にはないものとします。)

☒ 一部介助  
☐ 全介助  
☐ 介助されていない

問2 【要介護認定の基本設計】  
( )に当てはまる言葉を選んでください。  
二次判定(介護の手間に関する議論)では、( )が重視される。

☐ 一次判定で加味されていない具体的な介護の手間と頻度  
☐ 基本調査項目の選択の組み合わせから判断する状態像  
☒ 「介護の手間」に関する項目における選択肢の選択

問3 【特記事項】  
特記事項を記載する際に重要となる3つのポイントとして、誤っているものはどれですか。

☐ 選択根拠  
☒ 介護の手間  
☐ 利用者の意向

⑦テスト結果一覧画面が表示されます。



「個人別重点ドリル」に戻る場合は⑧ [TOPへ] ボタンをクリックします。  
終了する場合は⑨ [終了する] ボタンをクリックします。

問9 【1-13聴力】

( )に当てはまる言葉を選んでください。

「聴力」は、( )かどうかで評価する。

☐ 聞こえないことで日常生活上支障がある

☒ 聞こえないことで介助が発生している

☐ 聞こえる

【解説】 【聴力の定義】

「聴力」とは、聞こえるかどうかの“能力”です。

その行為ができないことによって介助が発生しているかどうか、あるいは日常生活上の支障があるかないかは、基本調査項目の選択基準に含まれません。

問10 【過去14日間に受けた特別な医療(点滴の管理)】

疼痛の看護目的で点滴が継続実施されている場合の選択肢の選択として、正しいものはどれですか。

☐ 「疼痛の看護」を選択

☐ 「点滴の管理」を選択

☒ 「点滴の管理」と「疼痛の看護」両方を選択

【解説】 【調査上の留意点】

「疼痛の看護」で「点滴」が用いられ、本項目の定義に従って管理がなされている場合は、両方とも選択します。

8 TOPへ 終了する 9



## V 確認テストの実施

### 1 確認テストの実施

確認テストは、全 30 問で出題順はランダムです。

受験可能回数は一回のみです。

#### (1) 確認テスト受験方法

「認定調査員向け講座」より「確認テスト」を受講できます。

受講者画面の「講座一覧」から①「認定調査員向け講座」をクリックします。

厚生労働省  
認定調査員向け  
eラーニングシステム

お問合せ | ログアウト |

ホーム お知らせ

コンテンツメニュー

▼トップページ

プロフィール

ログインID: ○○○  
名前: ○○○  
[プロフィールを編集する](#)

[調査員用マニュアルをこちらからダウンロードしてください](#)  
[文字サイズの変更手順について](#)

講座一覧

テスト及び学習は、以下の講座をクリックして始めてください。

▶ **認定調査員向け講座** ①

進捗:

アナウンス

○○○ さん、こんにちは。  
ログインありがとうございます。

★★ 重要なお知らせ ★★

▼確認テストの受験期間延長のお知らせ  
確認テストの受験期間につきましては、  
3月以降も受験可能となりました。

カレンダー

| 2011年10月 |    |    |    |    |    |    |
|----------|----|----|----|----|----|----|
| 日        | 月  | 火  | 水  | 木  | 金  | 土  |
|          |    |    |    |    |    | 1  |
| 2        | 3  | 4  | 5  | 6  | 7  | 8  |
| 9        | 10 | 11 | 12 | 13 | 14 | 15 |
| 16       | 17 | 18 | 19 | 20 | 21 | 22 |
| 23       | 24 | 25 | 26 | 27 | 28 | 29 |
| 30       | 31 |    |    |    |    |    |

■ 今日 ■ ログイン日  
10月のログイン回数: 1 回  
Total: 1 回

②確認テストの「テスト」ボタンをクリックします。

受講中の講座

認定調査員向け講座

学習進捗

4%

学習回数

1回

前回の学習

全国テスト2(受験回数1回まで) (2011/10/12)

個人別重点ドリル

テストで間違った問題を弱点問題として繰り返し学習出来ます。

レッスン詳細

タイトル、内容等で検索できます。

検索

クリア

全国テスト

| 進捗 | タイプ | タイトル             | 内容                                                                             |
|----|-----|------------------|--------------------------------------------------------------------------------|
| 済  | テスト | 全国テスト2(受験回数1回まで) | 社内システムの設定により、e-ラーニングシステムにログインしていただける時間が限られる市町村もあります。詳細は各市町村担当者にご確認ください。出題数30問。 |

学習教材

| 進捗 | タイプ  | タイトル               | 内容                      |
|----|------|--------------------|-------------------------|
|    | 受講する | 教材:認定調査の基本的な考え方(1) | 要介護認定と認定調査の考え方について解説します |
|    | 受講する | 教材:認定調査の基本的な考え方(2) | 基本調査と特記事項について解説します      |
|    | 受講する | 教材:能力で評価する調査項目     | 能力で評価する調査項目について解説します    |
|    | 受講する | 教材:介助の方法で評価する調査項目  | 介助の方法で評価する調査項目について解説します |
|    | 受講する | 教材:有無で評価する調査項目     | 有無で評価する調査項目について解説します    |

問題集

| 進捗  | タイプ | タイトル                  | 内容 |
|-----|-----|-----------------------|----|
| 未受験 | テスト | 問題集:ランダム出題            |    |
| 未受験 | テスト | 問題集:認定調査の基本的な考え方(1)   |    |
| 未受験 | テスト | 問題集:認定調査の基本的な考え方(2)   |    |
| 未受験 | テスト | 問題集:認定調査の基本的な考え方(3)   |    |
| 未受験 | テスト | 問題集:能力で評価する調査項目(1)    |    |
| 未受験 | テスト | 問題集:能力で評価する調査項目(2)    |    |
| 未受験 | テスト | 問題集:能力で評価する調査項目(3)    |    |
| 未受験 | テスト | 問題集:能力で評価する調査項目(4)    |    |
| 未受験 | テスト | 問題集:介助の方法で評価する調査項目(1) |    |
| 未受験 | テスト | 問題集:介助の方法で評価する調査項目(2) |    |
| 未受験 | テスト | 問題集:介助の方法で評価する調査項目(3) |    |
| 未受験 | テスト | 問題集:介助の方法で評価する調査項目(4) |    |
| 未受験 | テスト | 問題集:有無で評価する調査項目(1)    |    |
| 未受験 | テスト | 問題集:有無で評価する調査項目(2)    |    |
| 未受験 | テスト | 問題集:有無で評価する調査項目(3)    |    |
| 未受験 | テスト | 問題集:有無で評価する調査項目(4)    |    |

確認テスト(2月中旬より受験可能)

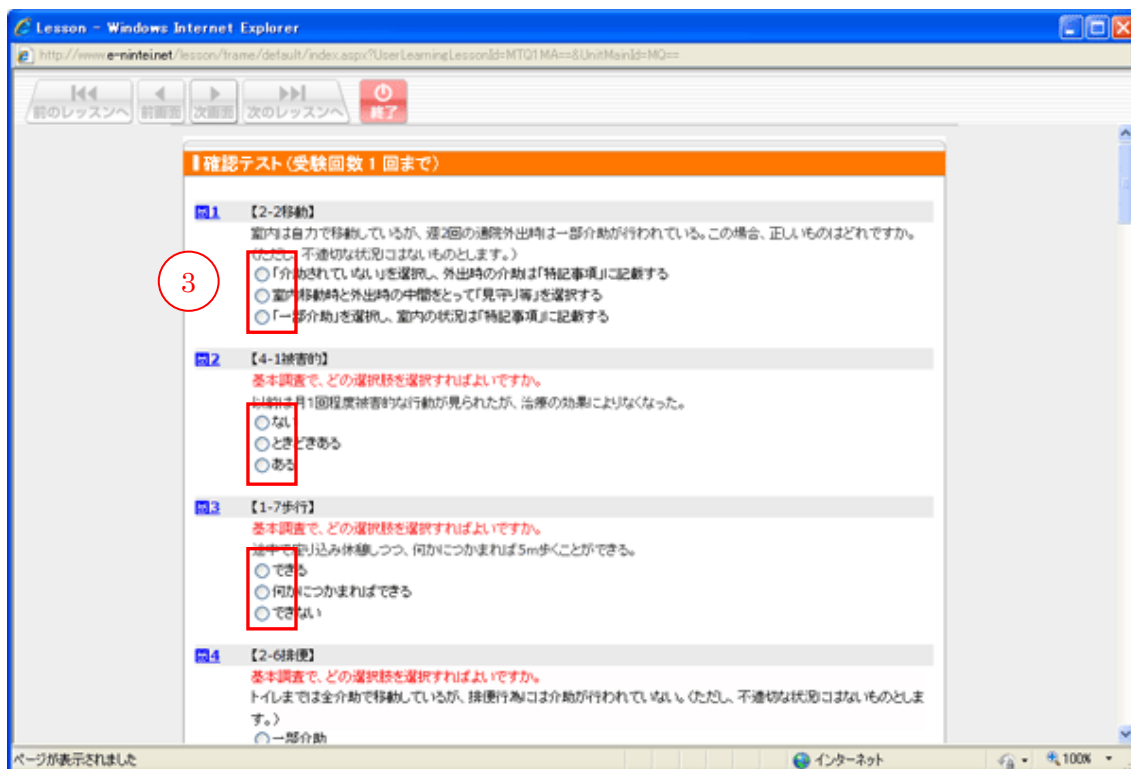
| 進捗 | タイプ | タイトル  | 内容 |
|----|-----|-------|----|
| 2  | テスト | 確認テスト |    |

46/85

別ウィンドウで「確認テスト」画面が開きます。

③正解にチェックを入れます。

問題を解いている途中で、[終了] ボタンや画面右上の [×] ボタンを押して画面を閉じないでください。誤って、[終了] ボタンや画面右上の [×] ボタンを押した場合は、再度 [テスト] ボタンをクリックし、もう一度はじめてから受験してください。



30 問すべてに答え終わったら、④「確認する」ボタンをクリックします。

Lesson - Windows Internet Explorer

http://www.e-ninteinet/lesson/frame/default/index.aspx?UserLearningLessonId=MTEONe==8UnitMainId=MQ==

前のレッスンへ 前画面 次画面 次のレッスンへ 終了

基本調査で、どの選択肢を選択すればよいですか。  
筋力低下により左上肢の確認動作ができず、また、左手に手指の欠損がある。  
☒ 「左上肢」および「その他」  
☐ 「左上肢」のみ  
☐ 「その他」のみ

問28 【2-12外出頻度】  
( )に当てはまる言葉を選んでください。  
外出頻度について、誤っているものはどれですか。  
☐ 外出時間の長さは問わない  
☐ 外出の目的は問わない  
☒ 同行者の有無は問わない

問29 【1-2拘縮の有無】  
「肩関節」の確認動作がはえた。日頃も同じ高さまであがるとのことだが、定義する範囲以外で日常生活上での支障がある場合、正しいものはどれですか。  
☒ 選択せず、特記事項にのみ記載する  
☐ 「肩関節」を選択し、特記事項に記載する  
☐ 「その他」を選択し、特記事項に記載する

問30 【4-1被害的】  
基本調査で、どの選択肢を選択すればよいですか。  
以前は月1回程度被害的な行動が見られたが、治療の効果によりなくなった。  
☒ ない  
☐ とときさある  
☐ ある

4 確認する

ページが表示されました インターネット 100%

回答内容に問題がないかを確認し、⑤ [採点する] ボタンをクリックします。

Lesson - Windows Internet Explorer

http://www.e-niteinet/lesson/frame/default/index.aspx?UserLearningLessonId=MTQ0N2==&UnitMainId=M2==

前のレッスンへ 前画面 次画面 次のレッスンへ 終了

**確認テスト (受験回数 1 回まで)**

以下の回答で問題なければ採点するボタンをクリックしてください。

⑤ 採点する

**問1 【1-5座位保持】**  
( )に当てはまる言葉を選んでください。  
( )分程度、座位の状況を保持できるかどうかを評価する。  
○ 1分  
○ 10分  
○ 5分

**問2 【有無(BPSD関連)】**  
( )に当てはまる言葉を選んでください。  
BPSD関連の基本調査項目では、( )が発生しているかどうかで選択する。  
○ 介助の手間  
○ 行動  
○ 日常生活上の支障

**問3 【1-8立ち上がり】**  
基本調査で、どの選択肢を選択すればよいですか。  
自分の体の一部を支えとして立ち上がっている(支えにしない)と立ち上がれない。  
○ 何かにつかまればできる  
○ つかまらないうでできる  
○ できない

**問4 【4-1被害的】**  
基本調査で、どの選択肢を選択すればよいですか。  
1) 助す日1回程度増減変動が行動が最も多いが、治療の効果は不明なまま。

ページが表示されました インターネット 100%

採点され、結果が表示されます。

30 問中何問正解できたかの正答率が、点数となって表示されます。(満点は 100 点です。)

**確認テスト (受験回数 1 回まで)**

|    |             |
|----|-------------|
| 日時 | 2010年02月02日 |
| 点数 | 33点         |

基本編  
能力  
有無  
介助の方法

個人別重点ドリルに登録したい問題にチェックを入れ、【個人別重点ドリルへ登録する】ボタンをクリックしてください。

個人別重点ドリルへ登録する

**問1** ☒ **【2-2移動】**  
室内は自力で移動しているが、週2回の通院外出時は一部介助が行われている。この場合、正しいものはどれですか。  
(ただし、不適切な状況に当てはまるものとはしません。)

✗ **「介助されていない」を選択し、外出時の介助は「特記事項」に記載する**

○ 室内移動時と外出時の中間をとって「見守り等」を選択する

○ 「一部介助」を選択し、室内の状況は「特記事項」に記載する

---

## (2) 確認テストの再受験について

受験可能回数は一回のみです。再受験はできません。

## VI 受講者ページ機能一覧

### 1 ホーム

受講者画面のホームです。こちらの画面より各メニューを利用します。

厚生労働省  
認定調査員向け  
eラーニングシステム

コンテンツメニュー

▼トップページ

プロフィール

ログインID: ○○○  
名前: ○○○  
[プロフィールを編集する](#)

お問合せ | ログアウト |

ホーム お知らせ

講座一覧

ここから直接、テストや学習を始めることができます。

テスト及び学習は、以下の講座名をクリックして始めてください。

▶ [認定調査員向け講座](#)

進捗:

メニューボタン

ホーム、お知らせの各ページをきりかえます。

プロフィール

受講者のプロフィールが表示されます。受講者情報の変更を行うことができ、管理者画面へも自動的に反映されます。

アナウンス

管理者から受講者へのアナウンスが表示されます。

★★ 重要なお知らせ

▼10月18日より、システムをリニューアルしました。

▼現在、全国テスト実施中です。12月27(火)までにテストを受けてください。

テストの受け方:  
講座一覧の「認定調査員向け講座」をクリック  
「全国テスト」の「テスト」ボタンをクリック。

★★ その他のお知らせ ★★

▼よくある質問について  
画面右上の「お問合せ」をクリックするとよくある質問一覧が表示されますので、ご利用前にご確認くださいませ。

▼自動ログアウトについて  
また、セキュリティのため一定時間(60分)インコンの操作をしないと自動的にログアウトするようになっております。それ以外にも、全国テストにつきましても60分以内に受験をしていただけるようご協力をお願いします。

▼マニュアルについて  
マニュアル改訂版(ver.4.0)が公開されました。ご確認ください。

【主な変更点】  
学習分析機能の操作方法を追記いたしました。  
※更新情報はマニュアルの最終ページをご覧ください。

カレンダー

過去のログイン日、本日に色がつきます。管理者より予定が登録された日付はリンクが張られ、予定の詳細内容を閲覧できます。

| 9月 | 2011年10月 |    |    |    |    | 11月 |
|----|----------|----|----|----|----|-----|
| 日  | 月        | 火  | 水  | 木  | 金  | 土   |
|    |          |    |    |    |    | 1   |
| 2  | 3        | 4  | 5  | 6  | 7  | 8   |
| 9  | 10       | 11 | 12 | 13 | 14 | 15  |
| 16 | 17       | 18 | 19 | 20 | 21 | 22  |
| 23 | 24       | 25 | 26 | 27 | 28 | 29  |
| 30 | 31       |    |    |    |    |     |

■ 今日 ■ ログイン日  
10月のログイン回数: 1回  
Total: 1回

お知らせ

受講者宛のお知らせ一覧が表示されます。タイトルをクリックすると詳細内容を閲覧できます。

## 2 お知らせ

管理者からのお知らせの確認や返信を行います。

- ① [お知らせ] メニューをクリックすると現在のお知らせ一覧が表示されます。
- ② [過去のお知らせ一覧] をクリックすると、公開期間を過ぎた過去のお知らせを確認できます。

|           |                         |
|-----------|-------------------------|
| 現在のお知らせ一覧 | 公開期間中のお知らせ一覧が確認できます。    |
| 過去のお知らせ一覧 | 公開期間を過ぎたお知らせの一覧が確認できます。 |

- ③ [詳細] ボタンをクリックすると、お知らせの詳細を確認できます。



お知らせが「要返信」の場合、④「返信内容」の部分に必要事項を入力し、⑤「確認する」ボタンをクリックして内容を確認後、⑥「登録する」ボタンをクリックします。これでお知らせへの返信は完了です。

厚生労働省  
認定調査員向け  
eラーニングシステム

お知らせ | ログアウト |

コンテンツメニュー

お知らせ一覧

**お知らせの内容**

|      |                    |        |             |
|------|--------------------|--------|-------------|
| 送信者  | 【グループ管理者】マニュアル 管理者 | 公開期間   | 2010/11/04～ |
| 返信   | 必須                 | 添付ファイル |             |
| タイトル | お知らせ               |        |             |
| 本文   | お知らせ               |        |             |

**今までの返信履歴**

**お知らせに返信**

返信内容

※全角3000文字以内

添付ファイル

確認する

**お知らせの内容**

|      |                    |        |             |
|------|--------------------|--------|-------------|
| 送信者  | 【グループ管理者】マニュアル 管理者 | 公開期間   | 2010/11/04～ |
| 返信   | 必須                 | 添付ファイル |             |
| タイトル | お知らせ               |        |             |
| 本文   | お知らせ               |        |             |

**今までの返信履歴**

**お知らせに返信**

返信内容

※全角3000文字以内  
返信

添付ファイル

戻る 登録する

### 3 学習

|             |                        |
|-------------|------------------------|
| 講座一覧        | 認定調査員向け講座の受講ができます。     |
| テスト・問題集受講履歴 | 全国テストや問題集の受講履歴が確認できます。 |

#### (1) 講座一覧

全国テスト、学習教材、問題集および確認テストは「学習」メニューから受講できます。

受講者画面の「講座一覧」から①「認定調査員向け講座」をクリックします。

厚生労働省  
認定調査員向け  
eラーニングシステム

お問い合わせ | ログアウト |

コンテンツメニュー

▼トップページ

**講座一覧**

テスト及び学習教材、以下の講座名をクリックして始めてください。

**認定調査員向け講座** ①

進捗: 0/1

**プロフィール**

ログインID: 〇〇〇  
名前: 〇〇〇  
[プロフィールを編集する](#)

[調査員用マニュアルは、こちらからダウンロードしてください。](#)

[文字サイズの変更手順について](#)

**アナウンス**

〇〇〇 さん、こんにちは。  
ログインありがとうございます。

★★ 重要なお知らせ ★★

▼確認テストの受験期間延長のお知らせ  
確認テストの受験期間につきましては、  
3月以降も受験可能となりました。

**カレンダー**

9月 2011年10月 11月

| 日  | 月  | 火  | 水  | 木  | 金  | 土  |
|----|----|----|----|----|----|----|
|    |    |    |    |    |    | 1  |
| 2  | 3  | 4  | 5  | 6  | 7  | 8  |
| 9  | 10 | 11 | 12 | 13 | 14 | 15 |
| 16 | 17 | 18 | 19 | 20 | 21 | 22 |
| 23 | 24 | 25 | 26 | 27 | 28 | 29 |
| 30 | 31 |    |    |    |    |    |

■ 今日 ■ ログイン日

10月のログイン回数: 1 回

Total: 1 回

② レッスン一覧が表示されます。関心や弱点を踏まえて、レッスンを自由選択し、学習することができます。

☞ はじめに全国テストを受験する必要があります。

厚生労働省  
**認定調査員向け**  
eラーニングシステム

[お問合せ](#) | [ログアウト](#) |

コンテンツメニュー

テスト・問題集受講履歴を見る  
[テスト・問題集受講履歴](#)

受講上の注意  
※学習の前には必ず読んでください  
※印刷して使用する場合は「印刷版」をご利用ください  

- ・[学習教材について](#)
- ・[学習教材について\(印刷版\)](#)
- ・[問題集について](#)
- ・[問題集について\(印刷版\)](#)

受講中の講座

認定調査員向け講座

|       |                               |
|-------|-------------------------------|
| 学習進捗  | <div></div> 4%                |
| 学習回数  | 1回                            |
| 前回の学習 | 全国テスト2(受験回数1回まで) (2011/10/12) |

[個人別重点ドリル](#)  
テストで間違った問題を弱点問題として繰り返し学習出来ます。

**レッスン詳細**

タイトル、内容等で検索できます。

| 全国テスト        |                       |                  |                                                                                |
|--------------|-----------------------|------------------|--------------------------------------------------------------------------------|
| 進捗           | タイプ                   | タイトル             | 内容                                                                             |
| <div>済</div> | <a href="#">▶ テスト</a> | 全国テスト2(受験回数1回まで) | 社内システムの設定により、e-ラーニングシステムにログインしていただける時間が限られる市町村もあります。詳細は各市町村担当者にご確認ください。出題数30問。 |

| 学習教材 |                        |                      |                         |
|------|------------------------|----------------------|-------------------------|
| 進捗   | タイプ                    | タイトル                 | 内容                      |
|      | <a href="#">▶ 受講する</a> | 教材: 認定調査の基本的な考え方 (1) | 要介護認定と認定調査の考え方について解説します |
|      | <a href="#">▶ 受講する</a> | 教材: 認定調査の基本的な考え方 (2) | 基本調査と特記事項について解説します      |
|      | <a href="#">▶ 受講する</a> | 教材: 能力で評価する調査項目      | 能力で評価する調査項目について解説します    |
|      | <a href="#">▶ 受講する</a> | 教材: 介助の方法で評価する調査項目   | 介助の方法で評価する調査項目について解説します |
|      | <a href="#">▶ 受講する</a> | 教材: 有無で評価する調査項目      | 有無で評価する調査項目について解説します    |

| 問題集 |                       |                       |    |
|-----|-----------------------|-----------------------|----|
| 進捗  | タイプ                   | タイトル                  | 内容 |
| 未受験 | <a href="#">▶ テスト</a> | 問題集: ランダム出題           |    |
| 未受験 | <a href="#">▶ テスト</a> | 問題集: 認定調査の基本的な考え方 (1) |    |
| 未受験 | <a href="#">▶ テスト</a> | 問題集: 認定調査の基本的な考え方 (2) |    |

# ■レッスン一覧

| レッスン  |                   | 内容                                             |
|-------|-------------------|------------------------------------------------|
| 全国テスト |                   | 現在の理解度を把握するために、はじめに受けるテストです。受験可能回数は一回のみです。     |
| 学習教材  | 認定調査の基本的な考え方(1)   | 要介護認定と認定調査の考え方について解説します。                       |
|       | 認定調査の基本的な考え方(2)   | 基本調査と特記事項について解説します。                            |
|       | 能力で評価する調査項目       | 能力で評価する項目について解説します。                            |
|       | 介助の方法で評価する調査項目    | 介助の方法で評価する項目について解説します。                         |
|       | 有無で評価する調査項目       | 有無で評価する項目について解説します。                            |
| 問題集   | ランダム出題            | 4テーマからランダムに出題します。                              |
|       | 認定調査の基本的な考え方(1)   | 要介護認定の基本設計や調査実施上の留意点、基本調査および特記事項の考え方について出題します。 |
|       | 認定調査の基本的な考え方(2)   |                                                |
|       | 認定調査の基本的な考え方(3)   |                                                |
|       | 能力で評価する調査項目(1)    | 能力で評価する調査項目の定義等について出題します。                      |
|       | 能力で評価する調査項目(2)    |                                                |
|       | 能力で評価する調査項目(3)    |                                                |
|       | 能力で評価する調査項目(4)    |                                                |
|       | 介助の方法で評価する調査項目(1) | 介助の方法で評価する項目の定義等について出題します。                     |
|       | 介助の方法で評価する調査項目(2) |                                                |
|       | 介助の方法で評価する調査項目(3) |                                                |
|       | 介助の方法で評価する調査項目(4) |                                                |
|       | 有無で評価する調査項目(1)    | 有無で評価する項目の定義等について出題します。                        |
|       | 有無で評価する調査項目(2)    |                                                |
|       | 有無で評価する調査項目(3)    |                                                |
|       | 有無で評価する調査項目(4)    |                                                |
| 確認テスト |                   | 学習成果を確認するために、年度末に受けるテストです。受験可能回数は一回のみです。       |

## (a) 全国テスト

全国テストの① [テスト] ボタンをクリックします。

厚生労働省  
認定調査員向け  
eラーニングシステム

お問い合わせ | ログアウト |

コンテンツメニュー

ホーム お知らせ

テスト・問題集受講履歴を見る  
テスト・問題集受講履歴

受講上の注意  
※学習の前には必ず読んでください  
※印刷して使用する場合は「印刷版」をご利用ください  
・学習教材について  
・学習教材について(印刷版)  
・問題集について  
・問題集について(印刷版)

受講中の講座

認定調査員向け講座

|       |          |
|-------|----------|
| 学習進捗  | 0%       |
| 学習回数  | 0回       |
| 前回の学習 | 未受講(未受講) |

▶ 個人別重点ドリル  
テストで間違った問題を弱点問題として繰り返し学習出来ます。

レッスン詳細

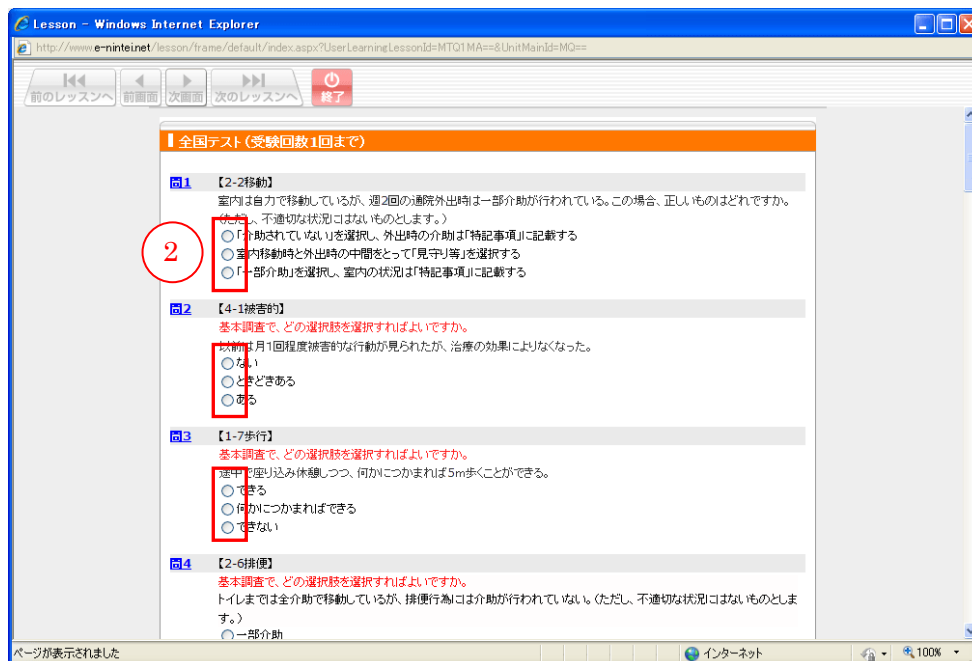
タイトル、内容等で検索できます。 検索 クリア

| 全国テスト |        |                    |                                                                               |
|-------|--------|--------------------|-------------------------------------------------------------------------------|
| 進捗    | タイプ    | タイトル               | 内容                                                                            |
| 未受験   | ▶ テスト  | 全国テスト2(受験回数1回まで)   | 社内システムの設定により、eラーニングシステムにログインしていただける時間が限られる市町村もあります。詳細は各市町村担当者にご確認ください。出題数30問。 |
| 学習教材  |        |                    |                                                                               |
| 進捗    | タイプ    | タイトル               | 内容                                                                            |
|       | ▶ 受講する | 教材:認定調査の基本的な考え方(1) | 要介護認定と認定調査の考え方について解説します                                                       |
|       | ▶ 受講する | 教材:認定調査の基本的な考え方(2) | 基本調査と特記事項について解説します                                                            |
|       | ▶ 受講する | 教材:能力で評価する調査項目     | 能力で評価する調査項目について解説します                                                          |
|       | ▶ 受講する | 教材:介助の方法で評価する調査項目  | 介助の方法で評価する調査項目について解説します                                                       |

別ウィンドウで「全国テスト」画面が開きます。

②正解を選択します。

問題を解いている途中で、[終了] ボタンや、ウィンドウ画面右上の [×] ボタンを押して画面を閉じないでください。誤って [終了] ボタンや画面右上の [×] ボタンを押した場合は、再度 [テスト] ボタンをクリックし、もう一度はじめてから受験してください。



30 問すべてに答え終わったら、③ [確認する] ボタンをクリックします。



回答内容に問題がないかを確認し、④ [採点する] ボタンをクリックします。

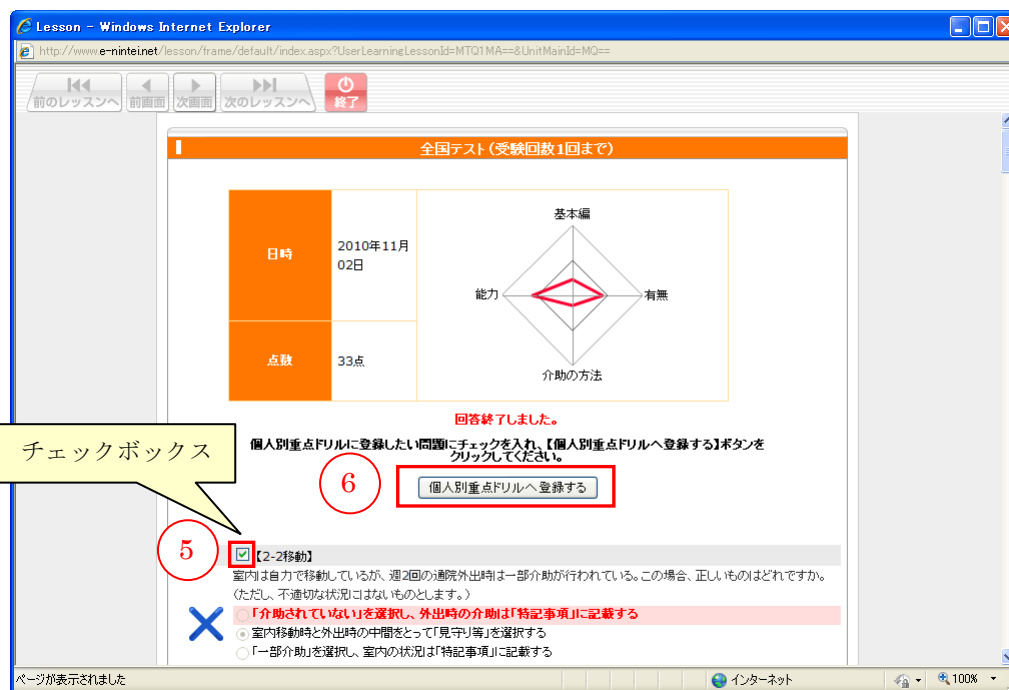
The screenshot shows a web browser window titled "Lesson - Windows Internet Explorer". The address bar displays the URL: <http://www.e-nineteinet/lesson/frame/default/index.aspx?UserLearningLessonId=MTEDNg==8&UnitMainId=MQ==>. The browser interface includes navigation buttons: "前のレッスンへ" (Previous Lesson), "前画面" (Previous Screen), "次画面" (Next Screen), "次のレッスンへ" (Next Lesson), and "終了" (End). The main content area is titled "全国テスト" (National Test) and contains the instruction: "以下の回答で問題なければ採点するボタンをクリックしてください。" (Click the '採点する' button if there are no problems with the following answers). A red circle with the number "4" highlights the instruction. A red rectangle highlights the "採点する" button. Below the instruction are four questions, each with a blue icon and a title:

- 問1** 【有無】過去14日間に受けた特( )に当てはまる言葉を選んでください。  
過去14日間に、( )により実施される医療行為に限定される。  
☐ 医師または医師の指示に基づき看護師等  
☐ 医師、または医師の指示に基づき看護師・介護職等  
☒ 医師、または医師の指示に基づき看護師、介護職、家族等
- 問2** 【特記事項】特記事項を記載する際に重要となる3つのポイントとして、誤っているものはどれですか。  
☐ 利用者の意向  
☒ 選択根拠  
☐ 介護の手間
- 問3** 【有無】(BPSD関連) ( )に当てはまる言葉を選んでください。  
BPSD関連の基本調査の項目で、( )が発生しているかどうかで選択する。  
☐ 行動  
☒ 介護の手間  
☐ 日常生活上の支障
- 問4** 【評価軸】要介護認定の基本調査項目の3つの評価軸として誤っているものはどれですか。  
☒ 身体機能  
☐ 介助の方法  
☐ 有無

The status bar at the bottom of the browser window shows "ページが表示されました" (Page displayed) and "インターネット" (Internet).

採点され、結果が表示されます。

30 問中何問正解できたかの正答率が、点数となって表示されます。（満点は 100 点です。）



各問題の先頭の⑤チェックボックスにチェックが入った状態で⑥「個人別重点ドリルへ登録する」ボタンをクリックすると、その問題を「個人別重点ドリル」に登録することができます。☞「個人別重点ドリル」参照



## (b) 学習教材

受講したい学習教材の①〔受講する〕ボタンをクリックします。

厚生労働省  
認定調査員向け  
eラーニングシステム

お問い合わせ | ログアウト

コンテンツメニュー

ホーム お知らせ

テスト・問題集受講履歴を見る  
テスト・問題集受講履歴

受講上の注意  
※学習の前には必ず読んでください  
※印刷して使用する場合は「印刷版」をご利用ください  
・学習教材について  
・学習教材について(印刷版)  
・問題集について  
・問題集について(印刷版)

受講中の講座

認定調査員向け講座

|       |                               |
|-------|-------------------------------|
| 学習進捗  | <div></div> 4%                |
| 学習回数  | 1回                            |
| 前回の学習 | 全国テスト2(受験回数1回まで) (2011/10/12) |

▶ 個人別重点ドリル

テストで間違った問題を弱点問題として繰り返し学習出来ます。

レッスン詳細

タイトル、内容等で検索できます。

| 全国テスト        |       |                  |                                                                                |
|--------------|-------|------------------|--------------------------------------------------------------------------------|
| 進捗           | タイプ   | タイトル             | 内容                                                                             |
| <div>済</div> | ▶ テスト | 全国テスト2(受験回数1回まで) | 社内システムの設定により、e-ラーニングシステムにログインしていただける時間が限られる市町村もあります。詳細は各市町村担当者にご確認ください。出題数30問。 |

| 学習教材 |        |                    |                         |
|------|--------|--------------------|-------------------------|
| 進捗   | タイプ    | タイトル               | 内容                      |
| ①    | ▶ 受講する | 教材:認定調査の基本的な考え方(1) | 要介護認定と認定調査の考え方について解説します |
|      | ▶ 受講する | 教材:認定調査の基本的な考え方(2) | 基本調査と特記事項について解説します      |
|      | ▶ 受講する | 教材:能力で評価する調査項目     | 能力で評価する調査項目について解説します    |

別ウィンドウで下記の「学習教材」画面が開きます。



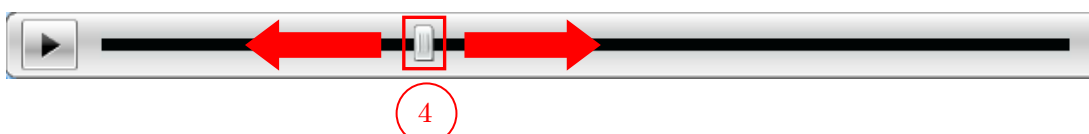
教材は自動で開始されます。

学習中に一時停止したい場合には、マウスカーソルを画面に近づけると、画面下部にコントロールバーが表示されるので、一番左側にある①再生/停止ボタンをクリックしてください。

☒ 3秒程度すると、コントロールバーは自動的に消えます。

学習が終わったら、画面上部の② [終了] ボタンをクリックして画面を閉じてください。

続けて学習する場合は、③ [次のレッスンへ] ボタンをクリックします。

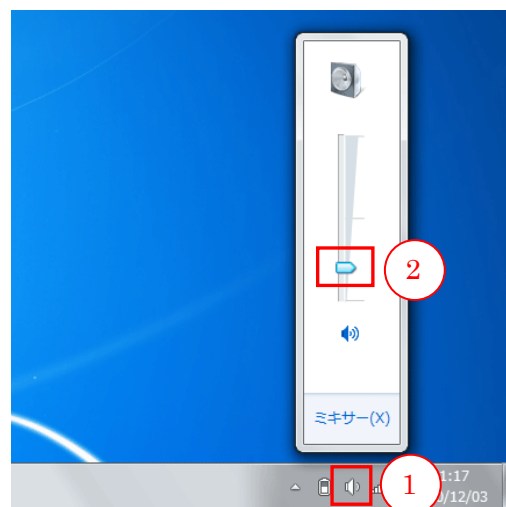


学習画面を巻き戻したい場合は、コントロールバーにある④タブを左にドラッグ、早送りしたい場合は右にドラッグをします。

音量の設定は、まずはパソコンの画面右下の①スピーカーアイコンをクリックし、ボリューム調整用のバーを表示させます。次に②つまみを上下に動かして調整します。ボリュームを大きくしたい場合は上に、小さくしたい場合は下に動かします。



Windows XP の場合

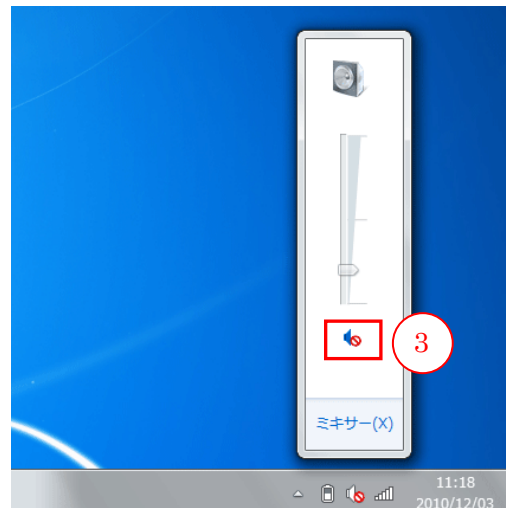


Windows 7 の場合

音が出ない場合は、ボリューム調整バーの③「ミュート」ボックスにチェックが入っている可能性があります。解除するために、チェックボックスをクリックします。  
(Windows7 の場合は、③ボリュームアイコンをクリックします)



Windows XP の場合



Windows 7 の場合

## (c)問題集

受講したい問題集の① [テスト] ボタンをクリックします。

厚生労働省  
認定調査員向け  
eラーニングシステム

[お問合せ](#) | [ログアウト](#)

コンテンツメニュー

テスト・問題集受講履歴を見る  
テスト・問題集受講履歴

受講上の注意

※学習の前には必ず読んでください  
※印刷して使用する場合は「印刷版」をご利用ください

[学習教材について](#)  
[学習教材について\(印刷版\)](#)  
[問題集について](#)  
[問題集について\(印刷版\)](#)

受講中の講座

認定調査員向け講座

|       |                               |
|-------|-------------------------------|
| 学習進捗  | <div></div> 4%                |
| 学習回数  | 1回                            |
| 前回の学習 | 全国テスト2(受験回数1回まで) (2011/10/12) |

▶ 個人別重点ドリル

テストで間違った問題を弱点問題として繰り返し学習出来ます。

レッスン詳細

タイトル、内容等で検索できます。

検索

クリア

全国テスト

| 進捗 | タイプ   | タイトル             | 内容                                                                             |
|----|-------|------------------|--------------------------------------------------------------------------------|
| 済  | ▶ テスト | 全国テスト2(受験回数1回まで) | 社内システムの設定により、e-ラーニングシステムにログインしていただける時間が限られる市町村もあります。詳細は各市町村担当者にご確認ください。出題数30問。 |

学習教材

| 進捗 | タイプ    | タイトル                 | 内容                      |
|----|--------|----------------------|-------------------------|
|    | ▶ 受講する | 教材: 認定調査の基本的な考え方 (1) | 要介護認定と認定調査の考え方について解説します |
|    | ▶ 受講する | 教材: 認定調査の基本的な考え方 (2) | 基本調査と特記事項について解説します      |
|    | ▶ 受講する | 教材: 能力で評価する調査項目      | 能力で評価する調査項目について解説します    |
|    | ▶ 受講する | 教材: 介助の方法で評価する調査項目   | 介助の方法で評価する調査項目について解説します |
|    | ▶ 受講する | 教材: 有無で評価する調査項目      | 有無で評価する調査項目について解説します    |

問題集

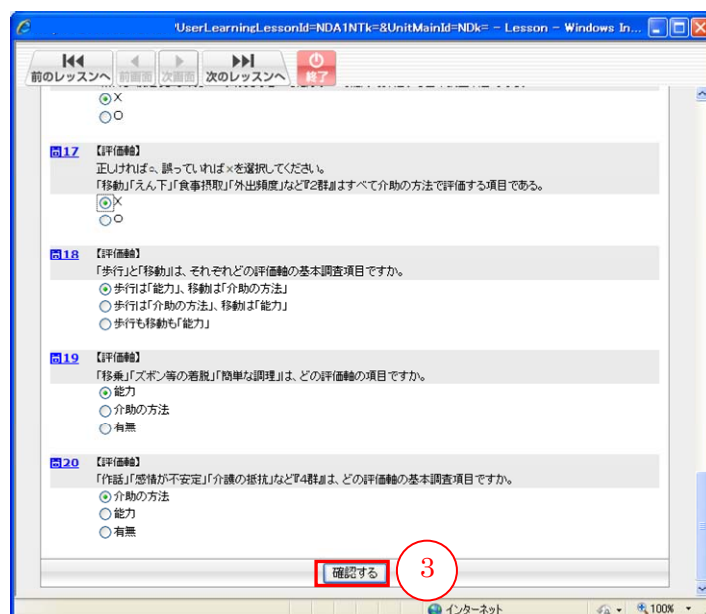
| 進捗  | タイプ   | タイトル                  | 内容 |
|-----|-------|-----------------------|----|
| 未受験 | ▶ テスト | 問題集: ランダム出題           |    |
| ①   | ▶ テスト | 問題集: 認定調査の基本的な考え方 (1) |    |
| 未受験 | ▶ テスト | 問題集: 認定調査の基本的な考え方 (2) |    |

別ウィンドウで問題集画面が開きます。

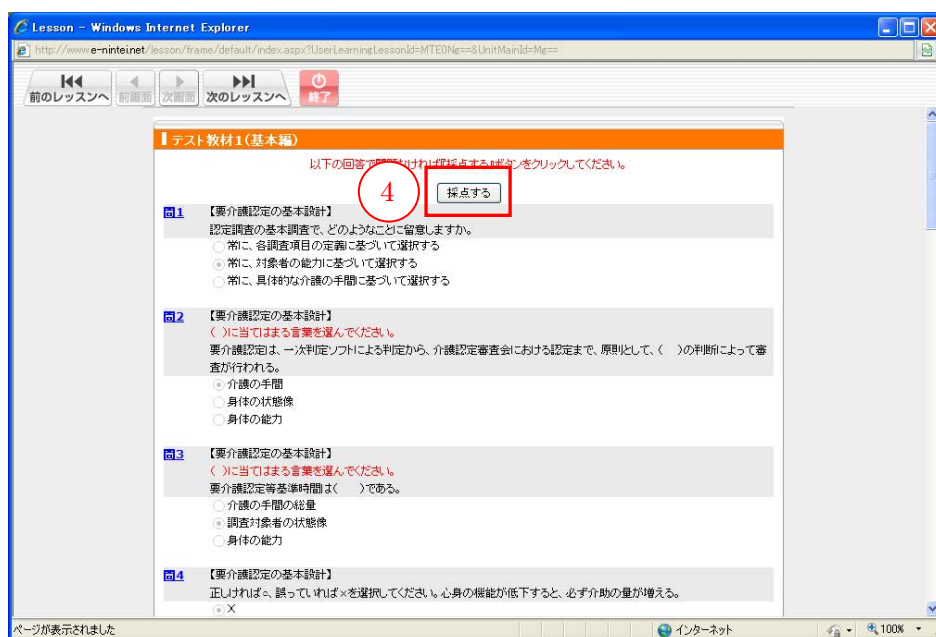
②正解を選択します。



20 問すべての問題に答えたら、③ [確認する] ボタンをクリックします。

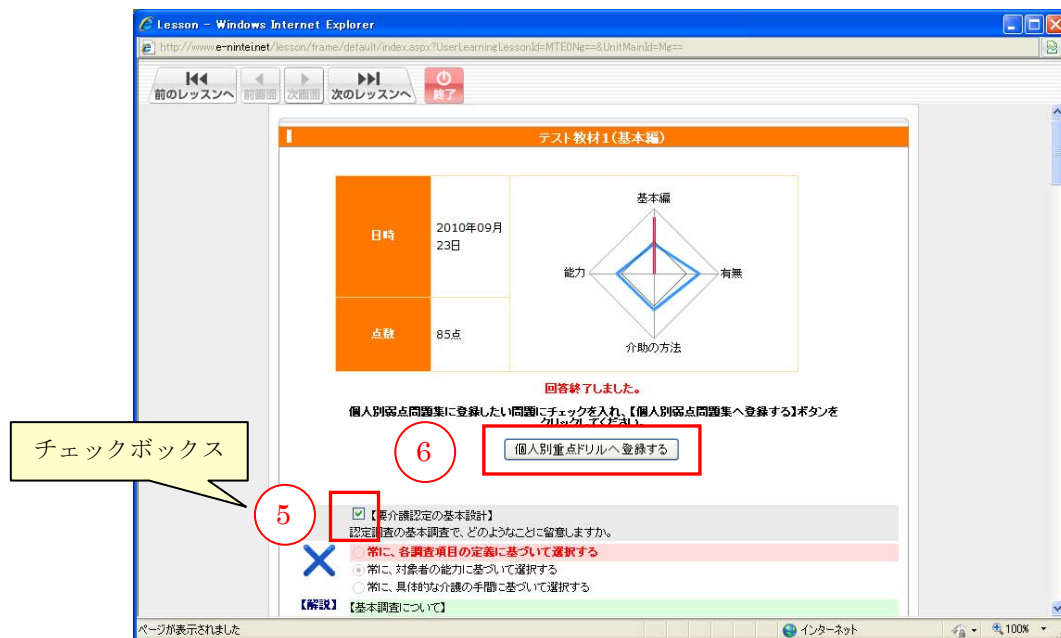


回答内容に問題がないかを確認し、④ [採点する] ボタンをクリックします。



採点され、結果が表示されます。

各問題の先頭の⑤チェックボックスにチェックが入った状態で⑥ [個人別重点ドリルへ登録する] ボタンをクリックすると、その問題を「個人別重点ドリル」に登録することができます。☞「個人別重点ドリル」参照



#### (d)個人別重点ドリル

「個人別重点ドリル」を受講するには、「全国テスト」や「問題集」を受講した上で、事前に問題を登録しておく必要があります。

☞「全国テスト受験方法」「問題集受講方法」参照

① [個人別重点ドリル] ボタンをクリックします。

厚生労働省  
認定調査員向け  
eラーニングシステム

お問合せ | ログアウト |

コンテンツメニュー

ホーム | お知らせ

■ テスト・問題集受講履歴を見る

テスト・問題集受講履歴

受講上の注意  
※学習の前には必ず読んでください  
※印刷して使用する場合は「印刷版」をご利用ください  
[・学習教材について](#)  
[・学習教材について\(印刷版\)](#)  
[・問題集について](#)  
[・問題集について\(印刷版\)](#)

■ 受講中の講座

認定調査員向け講座

|       |                               |
|-------|-------------------------------|
| 学習進捗  | <div></div> 4%                |
| 学習回数  | 1回                            |
| 前回の学習 | 全国テスト2(受験回数1回まで) (2011/10/12) |

1

▶ 個人別重点ドリル

テストで間違った問題、ポイント問題として繰り返し学習出来ます。

■ レッスン詳細

タイトル、内容等で検索できます。

| 全国テスト        |       |                  |                                                                                |
|--------------|-------|------------------|--------------------------------------------------------------------------------|
| 進捗           | タイプ   | タイトル             | 内容                                                                             |
| <div>済</div> | ▶ テスト | 全国テスト2(受験回数1回まで) | 社内システムの設定により、e-ラーニングシステムにログインしていただける時間が限られる市町村もあります。詳細は各市町村担当者にご確認ください。出題数30問。 |

| 学習教材 |        |                    |                         |
|------|--------|--------------------|-------------------------|
| 進捗   | タイプ    | タイトル               | 内容                      |
|      | ▶ 受講する | 教材:認定調査の基本的な考え方(1) | 要介護認定と認定調査の考え方について解説します |
|      | ▶ 受講する | 教材:認定調査の基本的な考え方(2) | 基本調査と特記事項について解説します      |
|      | ▶ 受講する | 教材:能力で評価する調査項目     | 能力で評価する調査項目について解説します    |
|      | ▶ 受講する | 教材:介助の方法で評価する調査項目  | 介助の方法で評価する調査項目について解説します |
|      | ▶ 受講する | 教材:有無で評価する調査項目     | 有無で評価する調査項目について解説します    |

| 問題集 |       |                     |    |
|-----|-------|---------------------|----|
| 進捗  | タイプ   | タイトル                | 内容 |
| 未受験 | ▶ テスト | 問題集:ランダム出題          |    |
| 未受験 | ▶ テスト | 問題集:認定調査の基本的な考え方(1) |    |
| 未受験 | ▶ テスト | 問題集:認定調査の基本的な考え方(2) |    |

別ウィンドウで「個人別重点ドリル」画面が開きます。

②問題のカテゴリを選び、③ [ドリル開始] ボタンをクリックすると、問題が開始されます。

☒ カテゴリを選択しない場合、「認定調査の基本的な考え方」「能力で評価する調査項目」「介助の方法で評価する調査項目」「有無で評価する調査項目」からランダムに出題されます。

■ カテゴリ

この講座に登録されている問題のカテゴリを選択できます。

選択してください

2

■ ドリル

あなたが登録した問題の中から10問ずつランダムに出題されます。

ドリル開始

3

現在の結果

正解率

0%

| 項目                             | 問題数  |
|--------------------------------|------|
| 未回答問題(ドリル登録後一度も解いていない問題)       | 19 問 |
| 正解問題(ドリルとして出題され、正解した問題)        | 0 問  |
| 不正解問題(ドリルとして出題され、不正解となった問題)    | 0 問  |
| 弱点問題(ドリルとして出題され、3回連続不正解となった問題) | 0 問  |



選択したカテゴリの中にストックされている問題からランダムに10問出題されます。

※ 登録問題が10問以下の場合は、登録している問題すべてが出題されます。

④ 正解を選択し、⑤ [次へ] ボタンをクリックします。

⑥ [TOPへ] ボタンをクリックすると「個人別重点ドリル」のTOPへ戻ります。

個人別重点ドリル

問1 【2-6排便】  
基本調査で、どの選択肢を選択すればよいですか。  
トイレまでは全介助で移動しているが、排便行為には介助が行われていない。(ただし、不適切な状況にはないものとします。)

☒ 一部介助  
☐ 全介助  
☐ 介助されていない

TOPへ 戻る 次へ 確認する

すべて終わったら、⑦ [確認する] ボタンをクリックします。

回答内容に問題がないかを確認し、⑧ [採点する] ボタンをクリックします。

✖ 選択漏れがあってもエラー表示されません。すべてに回答しているか確認してください。

⑨テスト結果一覧画面が表示されます。

|       |                       |
|-------|-----------------------|
| 未回答問題 | 弱点問題に登録後、一度も解いていない問題  |
| 正解問題  | ドリルとして出題され正解した問題      |
| 不正解問題 | ドリルとして出題され間違った問題      |
| 弱点問題  | ドリルとして出題され3回連続で間違った問題 |

ドリルに登録した問題を1回でも間違えれば「強化ドリル」として登録されます。

また、3回連続で間違えれば「弱点ドリル」に登録されます。

「強化ドリル」「弱点ドリル」に登録された問題を1度でも正解すれば「正解問題」に登録されます。

✖ 「強化ドリル」「弱点ドリル」は、登録問題がないと表示されません。



個人別重点ドリルで学習し、不正解となった問題がある場合、「強化ドリル」が表示されます。「不正解問題」のみ学習したい場合は、① [強化ドリル開始] ボタンをクリックします。

**カテゴリ**

この講座に登録されている問題のカテゴリを選択できます。

選択してください

**ドリル**

あなたが登録した問題の中から10問ずつランダムに出題されます。

ドリル開始

**強化ドリル**

ドリルで1回以上間違えた問題の中から10問ずつランダムに出題されます。  
現在登録されている問題は 7 問 です。

強化ドリル開始

1

現在の結果



**正解率**  
15 %

| 項目                             | 問題数 |
|--------------------------------|-----|
| 未回答問題(ドリル登録後一度も解いていない問題)       | 9 問 |
| 正解問題(ドリルとして出題され、正解した問題)        | 3 問 |
| 不正解問題(ドリルとして出題され、不正解となった問題)    | 7 問 |
| 弱点問題(ドリルとして出題され、3回連続不正解となった問題) | 0 問 |

「不正解問題」から 10 問ずつランダムに出題されます。  
登録問題が 10 問以下の場合、登録している問題すべてが出題されます。

- ②正解を選択し、③ [次へ] ボタンをクリックします。  
④ [TOP へ] ボタンをクリックすると「個人別重点ドリル」の TOP へ戻ります。

**個人別重点ドリル**

**問1** 【2-6排便】  
基本調査で、どの選択肢を選択すればよいですか。  
トイレまでは全介助で移動しているが、排便行為には介助が行われていない。(ただし、不適切な状況にはないものとします。)

2

☐ 一部介助  
☐ 全介助  
☐ 介助されていない

TOPへ

戻る

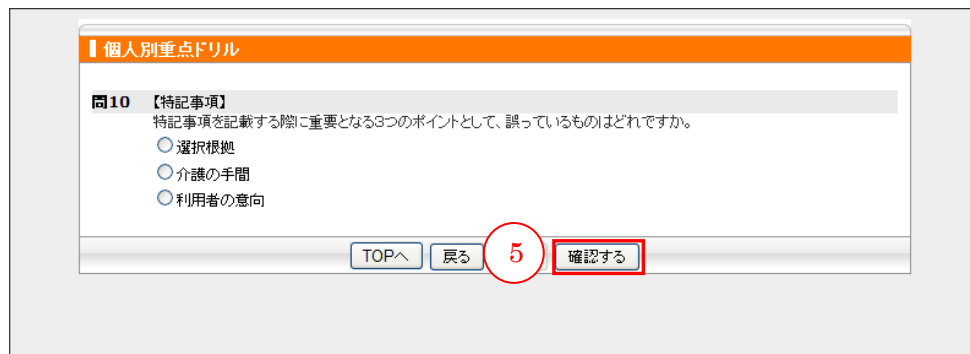
次へ

確認する

4

3

すべて終わったら、⑤ [確認する] ボタンをクリックします。



個人別重点ドリル

問10 【特記事項】  
特記事項を記載する際に重要となる3つのポイントとして、誤っているものはどれですか。

☐ 選択根拠  
☐ 介護の手間  
☐ 利用者の意向

TOPへ 戻る 5 確認する

回答内容に問題がないかを確認し、⑥ [採点する] ボタンをクリックします。

✖ 選択漏れがあってもエラー表示されません。すべてに回答しているか確認してください。



個人別重点ドリル

以下の回答で問題なければ『採点する』ボタンをクリックしてください。

6 採点する

問1 【2-6排便】  
基本調査で、どの選択肢を選択すればよいですか。  
トイレまでは全介助で移動しているが、排便行為には介助が行われていない。(ただし、不適切な状況はないものとする。)

☒ 一部介助  
☐ 全介助  
☐ 介助されていない

問2 【要介護認定の基本設計】  
( )に当てはまる言葉を選んでください。  
二次判定(介護の手間に関する議論)では、( )が重視される。





☐ 一次判定で加味されていない具体的な介護の手間と頻度  
☐ 基本調査項目の選択の組み合わせから判断する状態像  
☒ 「介護の手間」に関する項目における選択肢の選択

問3 【特記事項】  
特記事項を記載する際に重要となる3つのポイントとして、誤っているものはどれですか。

☐ 選択根拠  
☒ 介護の手間  
☐ 利用者の意向

テスト結果一覧画面が表示されます。

「個人別重点ドリル」に戻る場合は⑦ [TOPへ] ボタンをクリックします。  
終了する場合は⑧ [終了する] ボタンをクリックします。

|                                                                                                          |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                    |
|----------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| <b>問7</b>                                                                                                | <b>【能力】</b><br>実際に試行した状況と、介護者から聞き取れた日頃の状況が異なる場合の選択方法について、正しいものはどれですか。<br><br><input type="radio"/> 常に、実際に行った結果で選択する<br><input checked="" type="radio"/> 常に、より頻回な状況に基づき選択する<br><input type="radio"/> 常に、聞き取れた状況で選択する               |
| <b>【解説】</b>                                                                                              | <b>【実際にやってもらった状況と、日頃の状況とが異なる場合】</b><br>基本調査では、一定期間(調査日より概ね過去1週間)の状況において、より頻回な状況に基づき選択を行います。<br>また、特記事項に、実際にやってもらった状況と、日頃の状況との違いなど、具体的な内容を記載します。                                                                                                                                                                    |
| <b>問8</b>                                                                                                | <b>【1-11つめ切り】</b><br>自具の切りやすいつめ切りを使用している場合の評価について、正しいものはどれですか。(ただし、不適切な状況にはないものとします。)<br><br><input type="radio"/> 使用していない状況で選択する<br><input checked="" type="radio"/> 使用している状況で選択する<br><input type="radio"/> より介護の手間が発生している方で選択する |
| <b>【解説】</b>                                                                                              | <b>【福祉用具を使用している場合】</b><br>福祉用具を使用している状況で基本調査項目の選択肢を選択します。                                                                                                                                                                                                                                                          |
| <b>問9</b>                                                                                                | <b>【1-13聴力】</b><br>( )に当てはまる言葉を選んでください。<br>「聴力」は、( )かどうかで評価する。<br><br><input type="radio"/> 聞こえない ことで日常生活上支障がある<br><input type="radio"/> 聞こえない ことで介助が発生している<br><input checked="" type="radio"/> 聞こえる                             |
| <b>【解説】</b>                                                                                              | <b>【聴力の定義】</b><br>「聴力」とは、聞こえるかどうかの「能力」です。<br>その行為ができない ことによって介助が発生しているかどうか、あるいは日常生活上の支障があるかないか、は、基本調査項目の選択基準に含まれません。                                                                                                                                                                                               |
| <b>問10</b>                                                                                               | <b>【過去14日間に受けた特別な医療(点滴の管理)】</b><br>疼痛の看護目的で点滴が継続実施されている場合の選択肢の選択として、正しいものはどれですか。<br><br><input type="radio"/> 「疼痛の看護」を選択<br><input type="radio"/> 「点滴の管理」を選択<br><input checked="" type="radio"/> 「点滴の管理」と「疼痛の看護」両方を選択           |
| <b>【解説】</b>                                                                                              | <b>【調査上の留意点】</b><br>「疼痛の看護」で「点滴」が用いられ、本項目の定義に従って管理がなされている場合は、両方とも選択します。                                                                                                                                                                                                                                            |
| <div style="text-align: center;"><span>⑦</span> <span>TOPへ</span> <span>終了する</span> <span>⑧</span></div> |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                    |

個人別重点ドリルで学習し、3回連続で不正解となった「弱点問題」がある場合、「弱点ドリル」が表示されます。

「弱点問題」のみ学習したい場合は、① [弱点ドリル開始] ボタンをクリックします。

カテゴリ

この講座に登録されている問題のカテゴリを選択できます。

選択してください

ドリル

あなたが登録した問題の中から10問ずつランダムに出題されます。

ドリル開始

強化ドリル

ドリルで1回以上間違った問題の中から10問ずつランダムに出題されます。  
現在登録されている問題は 6問 です。

強化ドリル開始

弱点ドリル

3回連続で間違った問題の中から10問ずつランダムに出題されます。  
現在登録されている問題は 1問 です。

弱点ドリル開始

現在の結果

正解率

57 %

| 項目                             | 問題数  |
|--------------------------------|------|
| 未回答問題(ドリル登録後一度も解いていない問題)       | 1 問  |
| 正解問題(ドリルとして出題され、正解した問題)        | 11 問 |
| 不正解問題(ドリルとして出題され、不正解となった問題)    | 6 問  |
| 弱点問題(ドリルとして出題され、3回連続不正解となった問題) | 1 問  |

「弱点問題」から 10 問ずつランダムに出題されます。

登録問題が 10 問以下の場合、登録している問題すべてが出題されます。

- ②正解を選択し、③ [次へ] ボタンをクリックします。
- ④ [TOP へ] ボタンをクリックすると「個人別重点ドリル」の TOP へ戻ります。

個人別重点ドリル

問1 【2-6排便】  
基本調査で、どの選択肢を選択すればよいですか。  
トイレまでは全介助で移動しているが、排便行為には介助が行われていない。(ただし、不適切な状況にはないものとします。)

☒ 一部介助  
☐ 全介助  
☐ 介助されていない

TOPへ 戻る 次へ 確認する

すべて終わったら、⑤ [確認する] ボタンをクリックします。

個人別重点ドリル

問10 【特記事項】  
特記事項を記載する際に重要となる3つのポイントとして、誤っているものはどれですか。

☒ 選択根拠  
☐ 介護の手間  
☐ 利用者の意向

TOPへ 戻る 確認する

回答内容に問題がないかを確認し、⑥ [採点する] ボタンをクリックします。

㊦ 選択漏れがあってもエラー表示されません。すべてに回答しているか確認してください。

個人別重点ドリル

以下の回答で問題なければ『採点する』ボタンをクリックしてください。

6 採点する

問1 【2-6排便】  
基本調査で、どの選択肢を選択すればよいですか。  
トイレまでは全介助で移動しているが、排便行為には介助が行われていない。(ただし、不適切な状況にはないものとします。)

☒ 一部介助  
☐ 全介助  
☐ 介助されていない

問2 【要介護認定の基本設計】  
( )に当てはまる言葉を選んでください。  
二次判定(介護の手間に関する議論)では、( )が重視される。

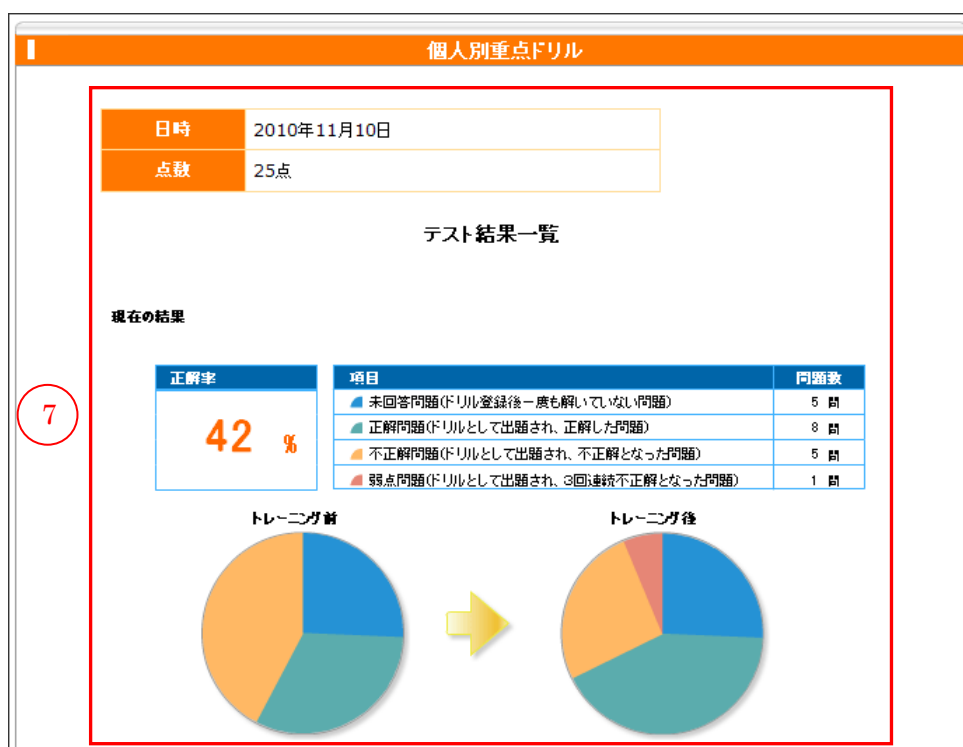
☐ 一次判定で加味されていない具体的な介護の手間と頻度  
☐ 基本調査項目の選択の組み合わせから判断する状態像  
☒ 「介護の手間」に関する項目における選択肢の選択

問3 【特記事項】  
特記事項を記載する際に重要となる3つのポイントとして、誤っているものはどれですか。

☐ 選択根拠  
☒ 介護の手間  
☐ 利用者の意向



⑦テスト結果一覧画面が表示されます。



「個人別重点ドリル」に戻る場合は⑧ [TOPへ] ボタンをクリックします。  
終了する場合は⑨ [終了する] ボタンをクリックします。

問9 【1-13聴力】

( )に当てはまる言葉を選んでください。

「聴力」は、( )かどうかで評価する。

☒ 聞こえないことで日常生活上支障がある

☐ 聞こえないことで介助が発生している

☐ 聞こえる

【解説】 【聴力の定義】

「聴力」とは、聞こえるかどうかの“能力”です。

その行為ができないことによって介助が発生しているかどうか、あるいは日常生活上の支障があるかないかは、基本調査項目の選択基準に含まれません。

問10 【過去14日間に受けた特別な医療(点滴の管理)】

疼痛の看護目的で点滴が継続実施されている場合の選択肢の選択として、正しいものはどれですか。

☐ 「疼痛の看護」を選択

☐ 「点滴の管理」を選択

☒ 「点滴の管理」と「疼痛の看護」両方を選択

【解説】 【調査上の留意点】

「疼痛の看護」で「点滴」が用いられ、本項目の定義に従って管理がなされている場合は、両方とも選択します。

8 TOPへ 終了する 9

## (e) 確認テスト

- ① 確認テストの「テスト」ボタンをクリックします。

受講中の講座

認定調査員向け講座

学習進捗

4%

学習回数

1回

前回の学習

全国テスト2(受験回数1回まで) (2011/10/12)

▶ 個人別重点ドリル

テストで間違った問題を弱点問題として繰り返し学習出来ます。

レッスン詳細

タイトル、内容等で検索できます。

検索

クリア

全国テスト

| 進捗 | タイプ   | タイトル             | 内容                                                                             |
|----|-------|------------------|--------------------------------------------------------------------------------|
| 済  | ▶ テスト | 全国テスト2(受験回数1回まで) | 社内システムの設定により、e-ラーニングシステムにログインしていただける時間が限られる市町村もあります。詳細は各市町村担当者にご確認ください。出題数30問。 |

学習教材

| 進捗 | タイプ    | タイトル                 | 内容                      |
|----|--------|----------------------|-------------------------|
|    | ▶ 受講する | 教材: 認定調査の基本的な考え方 (1) | 要介護認定と認定調査の考え方について解説します |
|    | ▶ 受講する | 教材: 認定調査の基本的な考え方 (2) | 基本調査と特記事項について解説します      |
|    | ▶ 受講する | 教材: 能力で評価する調査項目      | 能力で評価する調査項目について解説します    |
|    | ▶ 受講する | 教材: 介助の方法で評価する調査項目   | 介助の方法で評価する調査項目について解説します |
|    | ▶ 受講する | 教材: 有無で評価する調査項目      | 有無で評価する調査項目について解説します    |

問題集

| 進捗  | タイプ   | タイトル                    | 内容 |
|-----|-------|-------------------------|----|
| 未受験 | ▶ テスト | 問題集: ランダム出題             |    |
| 未受験 | ▶ テスト | 問題集: 認定調査の基本的な考え方 (1)   |    |
| 未受験 | ▶ テスト | 問題集: 認定調査の基本的な考え方 (2)   |    |
| 未受験 | ▶ テスト | 問題集: 認定調査の基本的な考え方 (3)   |    |
| 未受験 | ▶ テスト | 問題集: 能力で評価する調査項目 (1)    |    |
| 未受験 | ▶ テスト | 問題集: 能力で評価する調査項目 (2)    |    |
| 未受験 | ▶ テスト | 問題集: 能力で評価する調査項目 (3)    |    |
| 未受験 | ▶ テスト | 問題集: 能力で評価する調査項目 (4)    |    |
| 未受験 | ▶ テスト | 問題集: 介助の方法で評価する調査項目 (1) |    |
| 未受験 | ▶ テスト | 問題集: 介助の方法で評価する調査項目 (2) |    |
| 未受験 | ▶ テスト | 問題集: 介助の方法で評価する調査項目 (3) |    |
| 未受験 | ▶ テスト | 問題集: 介助の方法で評価する調査項目 (4) |    |
| 未受験 | ▶ テスト | 問題集: 有無で評価する調査項目 (1)    |    |
| 未受験 | ▶ テスト | 問題集: 有無で評価する調査項目 (2)    |    |
| 未受験 | ▶ テスト | 問題集: 有無で評価する調査項目 (3)    |    |
| 未受験 | ▶ テスト | 問題集: 有無で評価する調査項目 (4)    |    |

確認テスト(2月中旬より受験可能)

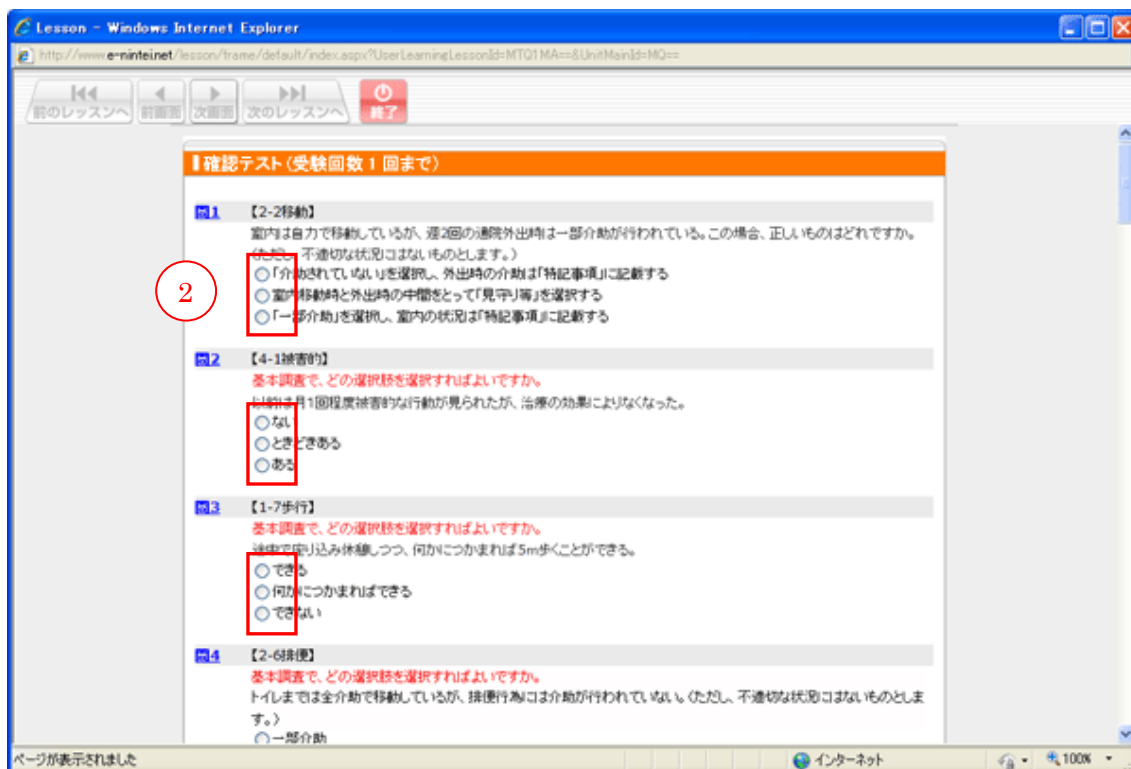
|   | タイプ   | タイトル  | 内容 |
|---|-------|-------|----|
| 1 | ▶ テスト | 確認テスト |    |

78/85

別ウィンドウで「確認テスト」画面が開きます。

②正解を選択します。

問題を解いている途中で、[終了] ボタンや画面右上の [×] ボタンを押して画面を閉じないでください。誤って、[終了] ボタンや画面右上の [×] ボタンを押した場合は、再度 [テスト] ボタンをクリックし、もう一度はじめてから受験してください。



30 問すべてに答え終わったら、③ [確認する] ボタンをクリックします。

The screenshot shows a web browser window titled "Lesson - Windows Internet Explorer". The address bar displays a URL from "http://www.e-ninteinet/". The page content includes a navigation bar with buttons for "前のレッスンへ" (Previous Lesson), "前画面" (Previous Screen), "次のレッスンへ" (Next Lesson), and "終了" (End). Below this, there are several question blocks, each with a title and a set of radio button options. The questions are numbered 28, 29, and 30. Question 28 is titled "【2-12外出頻度】" and asks about frequency of going out. Question 29 is titled "【1-2拘縮の有無】" and asks about the presence of rigidity. Question 30 is titled "【4-1被害的】" and asks about the presence of self-harm. At the bottom of the page, there is a red circle with the number "3" and a button labeled "確認する" (Confirm). The status bar at the bottom indicates "ページが表示されました" (Page displayed) and "インターネット" (Internet).

Lesson - Windows Internet Explorer  
http://www.e-ninteinet/lesson/frame/default/index.aspx?UserLearningLessonId=MTEONe==8UnitMainId=MQ==

前のレッスンへ 前画面 次のレッスンへ 終了

基本調査で、どの選択肢を選択すればよいですか。  
筋力低下により左上肢の確認動作ができず、また、左手に手指の欠損がある。  
☒ 「左上肢」および「その他」  
☐ 「左上肢」のみ  
☐ 「その他」のみ

問28 【2-12外出頻度】  
( )に当てはまる言葉を選んでください。  
外出頻度について、誤っているものはどれですか。  
☐ 外出時間の長さは問わない  
☐ 外出の目的は問わない  
☒ 同行者の有無は問わない

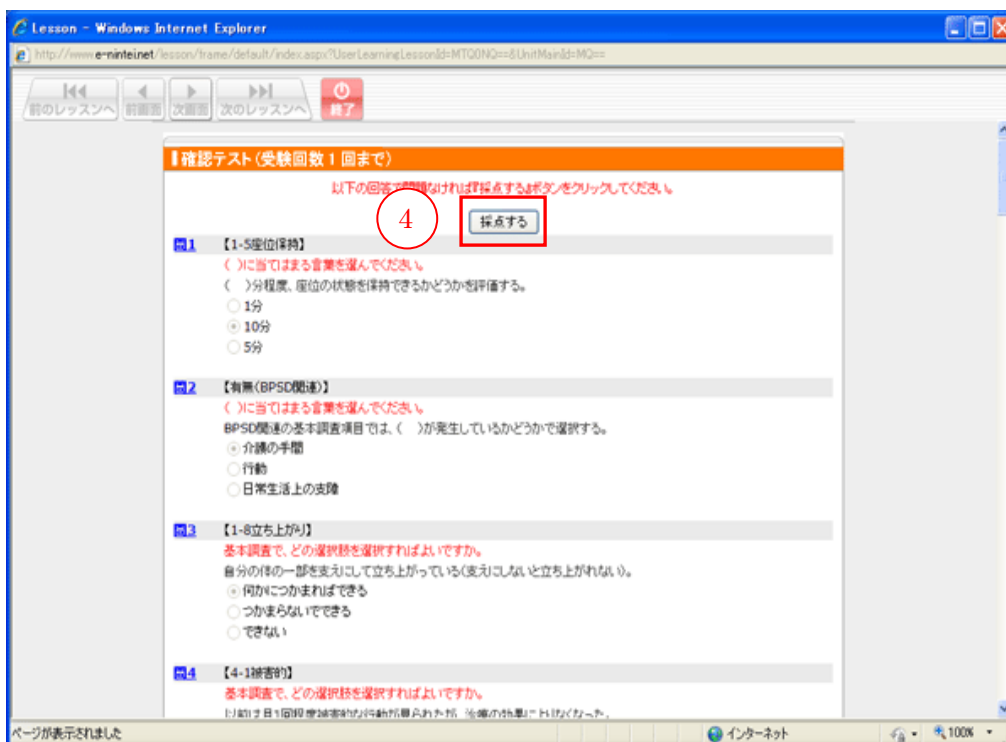
問29 【1-2拘縮の有無】  
「肩関節」の確認動作がはたした。日頃と同じ高さまであがるとのことだが、定義する範囲以外で日常生活上での支障がある場合、正しいものはどれですか。  
☒ 選択せず、特記事項にのみ記載する  
☐ 「肩関節」を選択し、特記事項に記載する  
☐ 「その他」を選択し、特記事項に記載する

問30 【4-1被害的】  
基本調査で、どの選択肢を選択すればよいですか。  
以前は月1回程度被害的な行動が見られたが、治療の効果によりなくなった。  
☒ ない  
☐ とときさある  
☐ ある

3 確認する

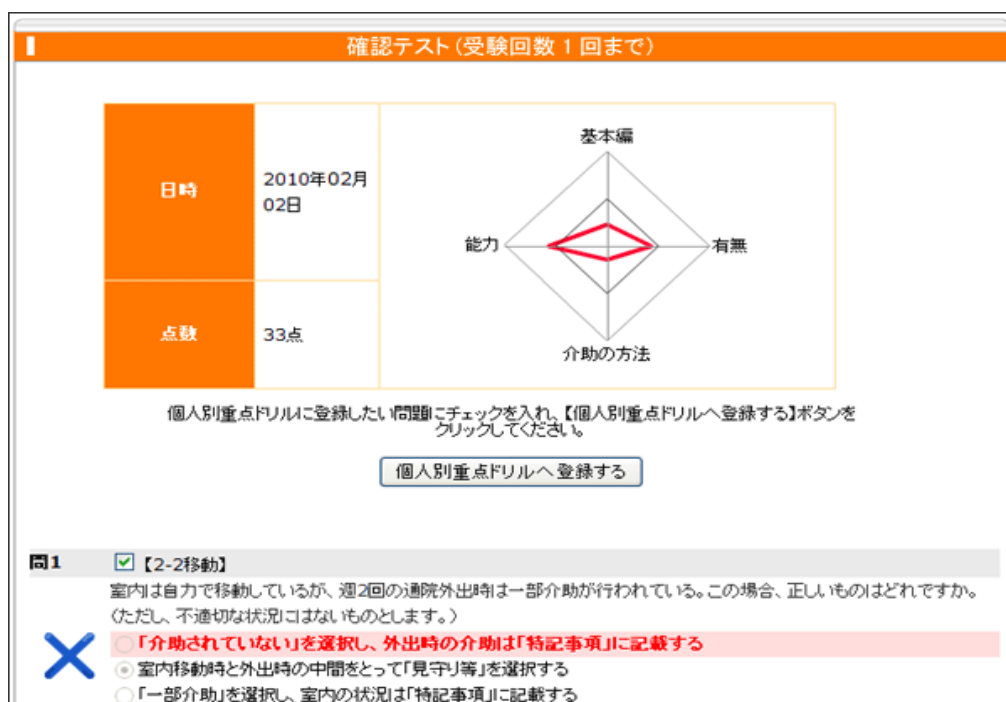
ページが表示されました インターネット 100%

回答内容に問題がないかを確認し、④ [採点する] ボタンをクリックします。



採点され、結果が表示されます。

30 問中何問正解できたかの正答率が、点数となって表示されます。(満点は 100 点です。)



## (2) テスト・問題集受講履歴

全国テストや確認テスト、問題集などの受講履歴を確認できます。

受講者画面の「講座一覧」から①「認定調査員向け講座」をクリックします。

厚生労働省  
認定調査員向け  
eラーニングシステム

コンテンツメニュー

▼トップページ

プロフィール

ログインID: ○○○  
名前: ○○○  
[プロフィールを編集する](#)

[調査員用マニュアルは、こちらからダウンロードしてください](#)  
[文字サイズの変更手順について](#)

講座一覧

テスト及び学習は、以下の講座をクリックして始めてください。

▶ **認定調査員向け講座** (1)

進捗:

アナウンス

○○○ さん、こんにちは。  
ログインありがとうございます。

★★ 重要なお知らせ ★★

▼確認テストの受験期間延長のお知らせ  
確認テストの受験期間につきましては、  
3月以降も受験可能となりました。

カレンダー

9月 2011年10月 11月

| 日  | 月  | 火  | 水  | 木  | 金  | 土  |
|----|----|----|----|----|----|----|
|    |    |    |    |    |    | 1  |
| 2  | 3  | 4  | 5  | 6  | 7  | 8  |
| 9  | 10 | 11 | 12 | 13 | 14 | 15 |
| 16 | 17 | 18 | 19 | 20 | 21 | 22 |
| 23 | 24 | 25 | 26 | 27 | 28 | 29 |
| 30 | 31 |    |    |    |    |    |

■ 今日 ■ ログイン日  
10月のログイン回数: 1 回  
Total: 1 回

②「テスト・問題集受講履歴」をクリックします。

厚生労働省  
認定調査員向け  
eラーニングシステム

コンテンツメニュー

▼テスト・問題集受講履歴を見る

▶ **テスト・問題集受講履歴** (2)

受講上の注意

※学習の前には必ず読んでください  
※印刷して使用する場合は「印刷版」をご利用ください

・[学習教材について](#)  
・[学習教材について\(印刷版\)](#)  
・[問題集について](#)  
・[問題集について\(印刷版\)](#)

受講中の講座

認定調査員向け講座

| 学習進捗 | 学習回数 | 前回の学習                         |
|------|------|-------------------------------|
| 4%   | 1回   | 全国テスト2(受験回数1回まで) (2011/10/12) |

▶ 個人別重点ドリル

テストで間違った問題を弱点問題として繰り返し学習出来ます。

レッスン詳細

タイトル、内容等で検索できます。

| 進捗 | タイプ    | タイトル                 | 内容                                                                             |
|----|--------|----------------------|--------------------------------------------------------------------------------|
| 済  | ▶ テスト  | 全国テスト2(受験回数1回まで)     | 社内システムの設定により、e-ラーニングシステムにログインしていただける時間が限られる市町村もあります。詳細は各市町村担当者にご確認ください。出題数30問。 |
|    | ▶ 受講する | 教材: 認定調査の基本的な考え方 (1) | 要介護認定と認定調査の考え方について解説します                                                        |
|    | ▶ 受講する | 教材: 認定調査の基本的な考え方 (2) | 基本調査と特記事項について解説します                                                             |
|    | ▶ 受講する | 教材: 能力で評価する調査項目      | 能力で評価する調査項目について解説します                                                           |

③「詳細」ボタンをクリックします。

厚生労働省  
認定調査員向け  
eラーニングシステム

お問い合わせ | ログアウト |

コンテンツメニュー

ホーム お知らせ

講座一覧へ戻る  
認定調査員向け講座

受講上の注意  
※学習の前には必ず読んでください  
※印刷して使用する場合は「印刷版」をご利用ください  
・学習教材について

テスト・問題集受講履歴

全1件 1 / 1 1

| No. | 講座名       | タイトル            | 受験日時                | 得点  | グラフ | 操作      |
|-----|-----------|-----------------|---------------------|-----|-----|---------|
| 1   | 認定調査員向け講座 | 全国テスト(受験回数1回まで) | 2010/11/02 19:35:13 | 33点 |     | 3<br>詳細 |

全1件 1 / 1 1

全国テストや確認テスト、問題集などの結果が表示されます。

Lesson - Windows Internet Explorer

http://www.e-ninteinet/lesson/frame/default/index.aspx?UserLearningLessonId=MTQ1MA==&UnitMainId=MQ==

前のレッスンへ 前画面 次画面 次のレッスンへ 終了

問題集を受講した日時を確認できます。

2010年11月02日

問題集の正答率を確認できます。

点数 33点

全国テスト(受験回数1回まで)

基本編

能力 有無

介助の方法

カテゴリ別の正答率をグラフで確認できます。

回答終了しました。  
個人別重点ドリルに登録したい問題にチェックを入れ、【個人別重点ドリルへ登録する】ボタンをクリックしてください。

個人別重点ドリルへ登録する

問題、正答、解説が確認できます。

問1 ☒ [2-2移動]  
室内は自力で移動しているが、週2回の通院外出時は一部介助が行われる(ただし、不適切な状況にならないものとする。)  
X 「介助されていない」を選択し、外出時の介助は「特記事項」に記載する  
○ 室内移動時と外出時の中間をとって「見守り等」を選択する  
○ 「一部介助」を選択し、室内の状況は「特記事項」に記載する

ページが表示されました

インターネット 100%

## VII お問い合わせ

本システムに関する質問を、システム管理者に送ることができます。

画面右上に表示されている「お問い合わせ」をクリックします。

質問を送る前に、①よくある質問一覧に同様の質問がないか確認します。

厚生労働省  
認定調査員向け  
eラーニングシステム

お問い合わせ ログアウト

コンテンツメニュー

ホーム お知らせ

**システムに関する質問について**

担当者宛に直接、問合せすることができます。質問、疑問などございましたらお気軽にご連絡ください。  
質問をする前に、[よくある質問](#)に似た質問がないか確認してください。  
テスト内容、学習内容に関するお問い合わせは、各市町村にお問い合わせください。

**よくある質問カテゴリ**

- ▶ 全件表示
- ▶ [◆プレテストについて](#)
- ▶ [◆登録について](#)
- ▶ [◆学習に関する質問](#)
- ▶ [◆学習の対象者について](#)
- ▶ [◆著作権について](#)

**よくある質問一覧**

◆プレテストについて

Q この質問をもとに、研修用の資料等を作成してよろしいでしょうか。

A プレテスト期間中は、質問や解説の内容を精査中ですので、研修などには利用しないでください。  
12月に教材として、利用できる環境をつくる予定ですので、それ以降にご活用ください。

◆登録について

Q 20名のユーザー登録をcsv一括登録する際、15名分は登録できましたが、残りの5名分は表示もされずに「列数が足りません。19列必要です。」というメッセージのみ表示されます。どうすればよいでしょうか？

A エクセル2003を利用して、csvファイルを作成した場合、17行目以降のカンマが欠損するという不具合が、マイクロソフトより報告されています。

対応方法としては、メモ帳にて、カンマの数を調整していただく必要があります。  
手順は、以下の通りとなりますので一度ご確認くださいませ。

<手順>

1. 作成したcsvファイルをメモ帳で開きます。  
2. メモ帳の17行目以降の末尾のカンマの数を確認します。  
3. カンマの数を16行以前のカンマ数と合わせます。  
4. カンマ数を合わせた後、再登録をします。

なお、この問題はエクセル2007では解決されています。

解決しない場合、②「質問入力フォームへ」ボタンをクリックします。



③ご用件を選択し、④内容を入力して、⑤「確認画面へ」ボタンをクリックします。  
内容を確認して⑥「送信」ボタンをクリックします。

厚生労働省  
認定調査員向け  
eラーニングシステム

お問い合わせ | ログアウト |

ホーム お知らせ 学習

コンテンツメニュー

システムに関する質問について

こちらは、システム運営会社へのお問合せフォームです。  
本システムやeラーニング講座についてご不明な点がございましたら、ご連絡ください。  
会社へのお問合せではございませんので、ご注意ください。  
また、質問をする前に[システムに関するよくある質問](#)に似た質問がないか確認してください。

質問入力フォーム

ご用件※ 受講方法に関する質問

質問内容※

※全角2000文字以内

確認画面へ

質問入力フォーム

ご用件※ 受講方法に関する質問

質問内容※ 質問

戻る 送信

質問の回答は、登録されているメールアドレス宛てに届きます。  
メールアドレスが登録されていない場合は、お知らせ画面に回答が届きます。